



# 第14回 Chugoku-Shikoku Forum for Radiological Technology 2018 中四国放射線医療技術フォーラム CSFRT 2018

第26回 公益社団法人 日本診療放射線技師会 中四国診療放射線技師学術大会  
大会長 今田 直幸  
第59回 公益社団法人 日本放射線技術学会 中国・四国支部学術大会  
大会長 隅田 博臣

会期 2018年11月3日(土・祝)・4日(日)

会場 公益財団法人 広島市文化財団  
JMSアステールプラザ

プログラム抄録集

大会  
テーマ

## 過去から未来への提言



# 第14回 中四国放射線医療技術フォーラム



Chugoku-Shikoku Forum for Radiological Technology 2018

## CSFRT 2018

第26回 公益社団法人 日本診療放射線技師会 中四国診療放射線技師学術大会

大会長 今田 直幸

第59回 公益社団法人 日本放射線技術学会 中国・四国支部学術大会

大会長 隅田 博臣

プログラム抄録集



## 過去から未来への提言

**会期** 2018年 11月3日(土・祝)・4日(日)

**会場** 公益財団法人 広島市文化財団  
**JMSアステールプラザ**

〒730-0812 広島県広島市中区加古町4-17

TEL : 082-244-8000

# INDEX

---

ご挨拶	1
役員および実行委員名簿	2
参加者の皆様へ	3
座長および一般演題発表者へのお願い	5
アクセス案内図	7
会場案内図	8
表彰	12
日程表	14
ランチョンセミナー	16
市民公開講座	21
プログラム	25
一般演題抄録	47
会告	83
企業展示	85
企業一覧	86
中四国放射線医療技術フォーラム規約	88

## ご 挨拶

第14回中四国放射線医療技術フォーラム(CSFRT)2018を平成30年11月3日(土)・4日(日)の2日間、JMS アステールプラザ(広島市中区加古町)にて開催いたします。本大会は第26回公益社団法人日本診療放射線技師会中四国診療放射線技師学術大会と第59回公益社団法人日本放射線技術学会中国・四国支部学術大会との合同開催です。

本年7月には、西日本各地で未曾有の豪雨により大規模な災害が発生しました。災害によりお亡くなりになられた方々に謹んでお悔やみ申し上げます。また、被災された方、勤務先の施設が被災された方、被災により通勤に大変ご苦労されている方々がまだまだおられます。心よりお見舞い申し上げます。復興のさなか、当フォーラムへ多くの演題応募をいただきました。誠にありがとうございました。

本大会のテーマは「過去から未来への提言」とさせていただきます。1945年、広島に世界で初めて原爆が投下されました。同年末までに約12万人の方が亡くなりました。その後も多くの被爆者が放射線の影響による健康被害に苦しみ、今なお続いています。その間、被爆者の方々の協力のもと放射線と健康リスクについて多くの研究がなされました。その貴重な研究成果が、今日の放射線医療において被ばく線量を考えるうえでの基礎となっています。私たちは、これらの被爆者の方々の貴重なデータを礎に、さらなる放射線量低減技術の構築を考えていかなければなりません。本フォーラムにおきまして今一度このことに思いを馳せていただければと存じます。

シンポジウムは「被ばく線量低減技術」にフォーカスしてモダリティ毎にご講演をいただき、将来へ繋がる新たな技術について討論できればと思います。

特別講演は、公益財団法人放射線影響研究所理事長 丹羽太貫先生に「放射線影響研究所の役割と未来への提言」と題し、被爆後の広島においてどのように放射線影響の研究が進められたか、貴重な講演を聴講できると思います。

市民公開講座では、「福島原発事故から7年 福島の今」と題し、診療放射線技師の立場から広島大学病院 西丸英治先生に、医師の立場から福島県立医科大学放射線災害医療学講座教授 長谷川 有史先生にご講演いただきます。こちらも貴重なお話しがきけると思います。多くの市民の方に参加いただきたいと思っております。

モーニングセミナー・ランチョンセミナー・JART 特別企画・JSRT 特別企画等々、多彩な内容を準備しております、どうぞご期待ください。

本会が開催されます11月は紅葉も始まり、とても過ごしやすい季節です。牡蠣をはじめ海の幸もおいしくなります。また、熱々の鉄板の上でお好み焼きを食べながら交流を深めていただくこともできます。情報交換会も楽しい企画を用意しおもてなしの準備を進めております。ぜひとも、多くの方にご参加いただき広島で有意義な学術交流をしていただけますよう、心よりお願い申し上げます。

第26回 日本診療放射線技師会 中四国診療放射線技師学術大会 大会長 **今田 直幸**

第59回 日本放射線技術学会 中国・四国支部学術大会 大会長 **隅田 博臣**

# 役員および実行委員会 名簿

## 大会役員

第26回 公益社団法人日本診療放射線技師会 中四国診療放射線技師学術大会	大会長	今田 直幸
第59回 公益社団法人日本放射線技術学会 中国・四国支部学術大会	大会長	隅田 博臣
	実行委員長	木口 雅夫
	副実行委員長	西丸 英治
	プログラム委員長	山口 裕之

## 実行委員

石橋 徹 高内 孔明 森本 章 中上 康次 西原 精人 面谷 耕司

## プログラム委員

穂山 雄次 相田 雅道 石橋 徹 井上 聖 奥村 拓朗 川下 郁生  
見田 秀次 佐伯 一也 高内 孔明 高橋 佑治 藤岡知加子 舛田 隆則  
山田 聖

## 当日実行委員

相賀 仁 秋里 恭平 秋田 隆司 阿津地弘一 安部 裕貴 有江 和子  
池田 将敏 池田 貴光 石風呂 実 伊藤 行泰 伊藤 博美 稲田 智  
今井 康介 上田 菜水 上田 英弘 臼木 麗奈 榎崎 翼 海老谷京子  
大西 裕之 大庭 貴行 大胡 文彦 岡田 信子 岡杖 俊也 甲斐 勇二  
梶川 敏弘 金原 啓浩 神岡 尚吾 川野 宏 河原 大輔 神田 耕治  
木坂 智香 木寺 信夫 木原 秀喜 木本 涼太 桐本 実和 國重 智之  
好村 尚記 小鷹狩賢司 小林 誠 小村 哲也 佐々木大樹 佐々木 公  
皿田 勝裕 柴崎 三奈 白井 舞 末本 涉悟 須藤 優 住田 知奈  
早田 将博 外川 雅士 高先 勇希 高橋 輝幸 高橋 昌史 高畑 明  
竹内 亨 立本 一貴 田中 久善 田丸 隆行 田村 隆行 田盛 雅英  
塚本 友勝 津田信太郎 土江真一郎 坪内 健人 敦賀 景子 戸塚 功二  
富久 昇 豊田 高稔 中本 健太 錦織 瞭 西村 幸将 野田 孝典  
野中 春輝 長谷川俊輔 花本 隆秀 日置 一成 藤井 康志 細野 郁華  
本城 圭祐 卷幡 弘 増田 弘和 梶本 佳史 松浦 貴明 松尾 涼平  
松下 矩正 松原 進 松本 頼明 丸山 尚也 三村 明生 村上 智洋  
本山 貴志 森 美由紀 野崎 浩茂 安田涼太郎 安成 秀人 柳井 環  
山口まどか 山下由香利 山根 健二 山本 健之 結城 静 横田 径  
横町 和志

# 参加者の皆様へ

## 1. 参加登録受付について

- 1) 受付場所：JMS アステールプラザ 第1会場(2階大ホール)前総合受付  
〒730-0812 広島県広島市中区加古町4-17  
TEL：082-244-8000
- 2) 受付時間：11月3日(土) 8:10～17:30(開場8:00)  
11月4日(日) 8:10～12:00(開場8:00)
- 3) 参加登録費

区 分	参加登録費	備 考
会 員	¥ 5,000	技術学会会員もしくは技師会会員
非会員	¥ 8,000	
学 生	無 料	学生証の提示

※ただし、会員である社会人学生は会員扱いとします。

- 参加登録の事前受付はありません。当日、参加登録票に必要事項を記入のうえ、受付にご提出ください。
- 「参加登録票」を本会のホームページよりダウンロードして事前にご記入になり、当日お持ちいただくと円滑に登録が行なえます。
- 参加登録票と引き換えにネームカードを発行しますので、所属・氏名をご記入のうえ、会場内では必ず着用してください。
- ネームカードは参加証兼領収書となっていますので、大切に保管してください。
- 学生の方は、受付にて学生証をご提示ください。

## 2. 情報交換会について

- 1) 会 場：グランドプリンスホテル広島 2F「瀬戸内の間」  
〒734-8543 広島県広島市南区元宇品町23-1  
アステールプラザ(会場)より無料送迎バスが出ます。
- 2) 日 時：2018年11月3日(土) 18:30～20:30
- 3) 参加費、注意事項

区 分	情報交換会参加費	備 考
会員・非会員	¥ 6,000	—
学 生	¥ 4,000	学生証の提示

- 情報交換会への参加には、事前登録が必要です。  
CSFRT2018情報交換会申し込みページからお申し込みください。
- 学生の方は、当日受付にて学生証の提示が必要です。
- 情報交換会参加費は参加登録受付時に参加登録費と合わせて総合受付にてお支払いください。
- 情報交換会の会場内では必ずネームカードをご着用ください。

### 3. カウント登録について

日本放射線技術学会会員および日本診療放射線技師会会員の方は、会員カードを持参のうえカウント登録システムをご利用ください。

### 4. ランチョンセミナーについて

参加受付終了後、総合受付内のランチョンチケット配布コーナーでチケットを配布します。数量に限りがある旨、予めご了承ください。

### 5. 写真・ビデオ撮影について

発表スライドをカメラ・ビデオ等で撮影することは固くお断りします。

### 6. 喫煙・飲食について

全館は禁煙となっています。

### 7. 携帯電話について

携帯電話は電源をお切りいただくか、マナーモードに設定をお願いします。

### 8. クロークについて

総合受付奥にクロークを設置しますのでご利用ください。なお貴重品のお預かりは固くお断りします。お預かりは当日限りとし、翌日までのお預かりはいたしません。利用時間外の荷物に関しましては一切責任を負いません。利用時間は3日(土) 8:10～17:50、4日(日) 8:10～13:30です。

### 9. 駐車場について

会場には駐車場がありませんので、公共交通機関か周辺の有料駐車場をご利用ください。

# 座長および一般演題発表者へのお願い

## 座長へのお願い

- 担当セッション開始時刻の30分前までに【各発表会場の受付】にて【座長受付】を済ませてください。
- 担当セッション開始時刻15分前までには、会場内【次座長席】にお着きください。
- 座長の紹介はいたしませんので、前座長との交代はご自身の判断で行ってください。
- 発表者の紹介では、『タイトル』『所属』『氏名』を必ず座長から紹介してください。
- 演者の発表時間(7分)が超過した場合は、発表の途中でも『まとめ』に入るように指導し、セッションの持ち時間を厳守してください。
- 口述発表では、PCの切り替えに時間を要しますので、可能な限り1演題ずつ『討論時間』をとってください。なお1演題の持ち時間は『発表時間(7分)』、『討論時間(3分)』の10分間です。
- 質問者は、『所属』と『氏名』を名乗る必要はありません。
- 万一トラブルが発生した場合には、演題の順番を差し替えるなどの対処をお願いいたします。
- 発表が終わりましたら、発表者に敬意を示すために座長が率先して拍手をお願いいたします。

## 一般演題発表者へのお願い

### 発表形式等について

- 本年は発表者受付とPC受付を【各発表会場の発表者受付】で行います。
- 担当セッション開始時刻の30分前までに【各発表会場の発表者受付】にて発表データ登録(PC受付)を済ませてください。なお、11月4日(日)の各会場の最初のセッションにつきましては、前日までに【各発表会場の発表者受付】にて発表データをご登録ください。
- PCプレゼンテーションによる発表のみとなります。
- 研究発表スライドの表記は、英語を推奨いたします。
- PC(Windows)は事務局で用意しますので、発表データをUSBフラッシュメモリまたはCD-Rに保存してご持参ください。
- 但し、発表データに動画を使用されている場合(Power Pointのアニメーション機能除く)、またはMacintoshに関しましてはご自身のPCをご持参ください。
- Power Pointの「発表者ツール」は使用できません。発表用原稿が必要な方は各自ご準備ください。

本会での発表可能なデータ形式は次の通りです。

- Windows版Power Point2007、2010、2013、2016となります。
- フォントはOS(Windows 10)に標準装備されているものをお使いください。  
(MS明朝、MSゴシック、MS P明朝、MS Pゴシック、Times New Roman、Century等)
- ファイル名には演題番号・筆頭演者名を入れてください。
- 動画などの参照ファイルがある場合は、全てのデータを同じフォルダに入れてご持参ください。
- 学会側のPCに一時保存した発表データは学会終了後に責任をもって消去いたします。

## ご自身の PC で発表される方へ（動画使用および Macintosh の場合）

- 発表データに動画（Power Point のアニメーション機能除く）を使用されている場合、Macintosh をご使用の方はご自身の PC をご持参ください。
- 発表データは、Microsoft PowerPoint で作成してください。学会側でバックアップ用に準備する PC は Windows 版のみになります。
- 学会側が準備したプロジェクターとの接続ができない場合に備え、バックアップデータを前述の（発表データの作成方法）に準じ作成し、ご持参ください。
- 発表用のデータはあらかじめ PC のデスクトップにショートカット若しくはエイリアスを配置して、演題番号、筆頭演者名を入れてください。発表データに他のデータ（静止画、動画、グラフ等）をリンクされている場合は、データと同じフォルダに保存してご持参ください。
- 液晶プロジェクターの解像度は全て XGA（1024 × 768）に統一しております。解像度の切り替えが必要な PC は、あらかじめ設定しておいてください。
- PC のスリープ機能やスクリーンセーバーの設定は事前に解除してください。
- モニターの出力端子に Mini-D-Sub15pin 3 列コネクタ（通常のモニター端子）が装備されているものに限りです。出力の規格が異なる場合（Macintosh など）は接続用のアダプターを必ずご持参ください。
- バッテリーでの発表はトラブルの原因となりますので、AC アダプターは必ずご持参ください。

## 〈CSFRT2018における利益相反公開について申合せ〉

平成20年3月に厚生労働省が示した指針（厚生労働科学研究における利益相反（Conflict of Interest：COI）の管理に関する指針）に従い、研究の公正性、信頼性を確保するために利害関係が想定される企業等との関わり（利益相反）について適正に対応する必要があることとはすでにご承知のことと思います。そこでCSFRT 実行委員会では、利益相反の情報開示を研究発表スライドにて行うことを提案し、日本放射線技術学会中国・四国支部ならびに日本診療放射線技師会中四国診療放射線技師会協議会より承認を頂きましたのでCSFRT2013より実施させていただきます。公開事例と公開方法については、下記を参照して下さい。

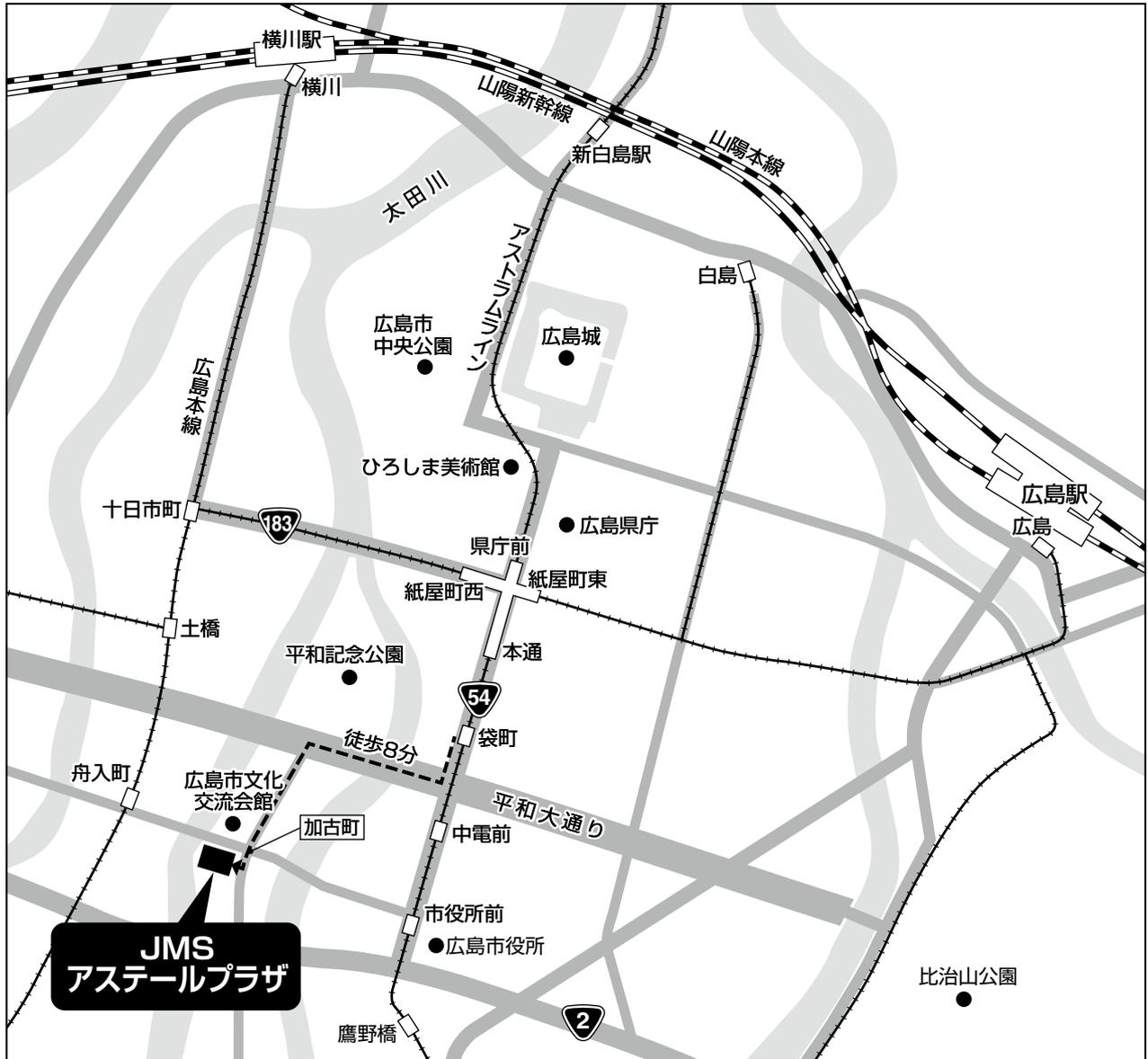
### CSFRT2018における公開事例

1. 企業や営利を目的とした団体の役員、顧問職、被雇用者として得る給与など
2. 株の保有
3. 企業や営利を目的とした団体からの特許権使用料
4. 企業や営利を目的とした団体から、会議の出席（発表）に対し、研究者を拘束した時間・労力に対して支払われた日当（講演料など）
5. 企業や営利を目的とした団体がパンフレットなどの執筆に対して支払った原稿料
6. 企業や営利を目的とした団体が提供する研究費
7. その他の報酬（研究とは直接無関係な、旅行、贈答品など）

### CSFRT2018における公開方法

口述発表の際は、タイトルの次（2枚目）に公開用スライドを入れてください。  
公開用スライド例はこちらからダウンロードしてください。

# アクセス案内図



## JR広島駅から

### 【市内電車をご利用の場合】

- 広島港行(紙屋町経由) - 袋町下車(800m)
- 広島港行(紙屋町経由) - 市役所前下車(600m)

### 【バスをご利用の場合】

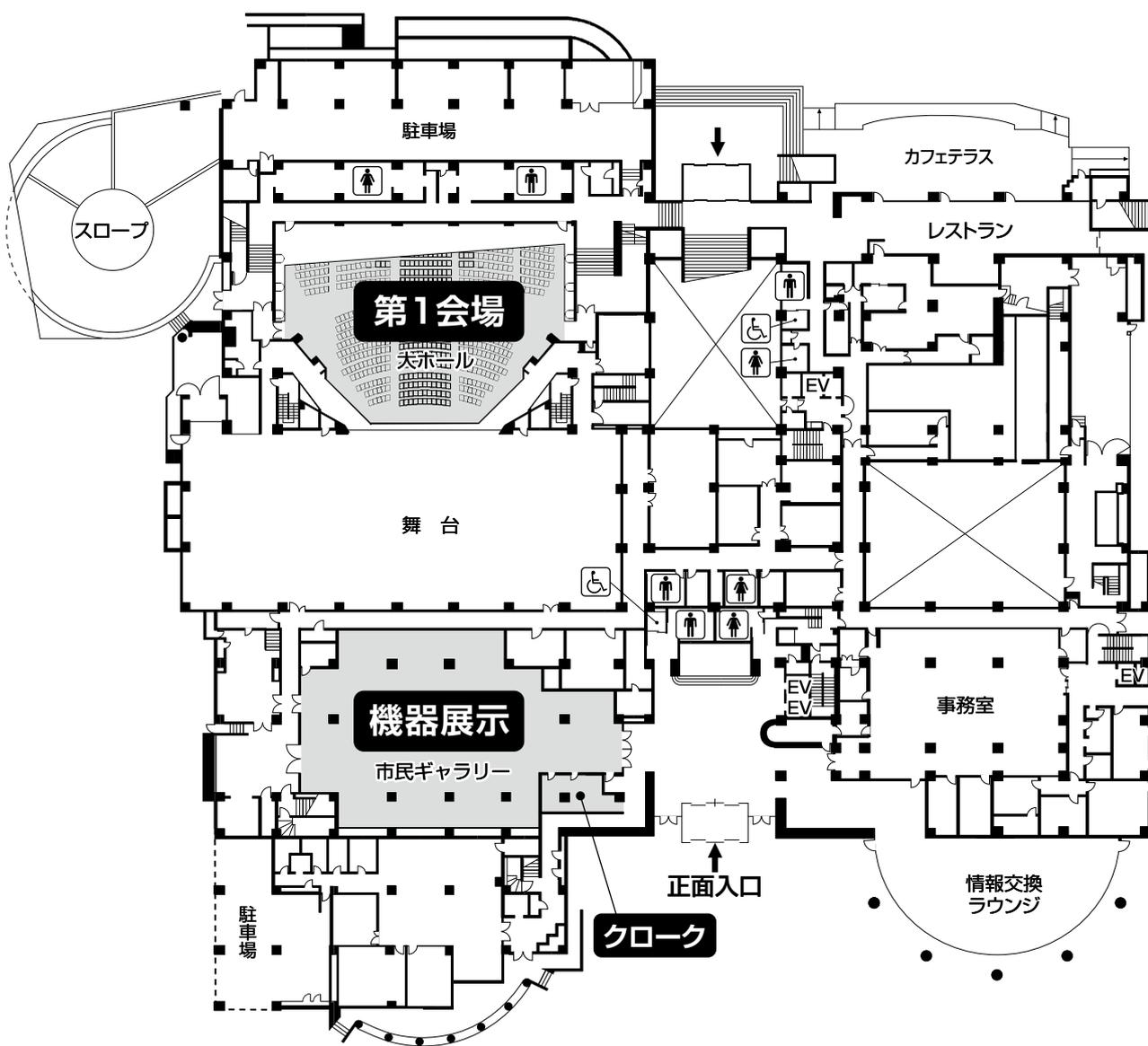
- 広島バス24号路線  
吉島営業所行または吉島病院行 - 加古町下車(200m)

### 【タクシーをご利用の場合】

- 約15分

# 会場案内図

1F

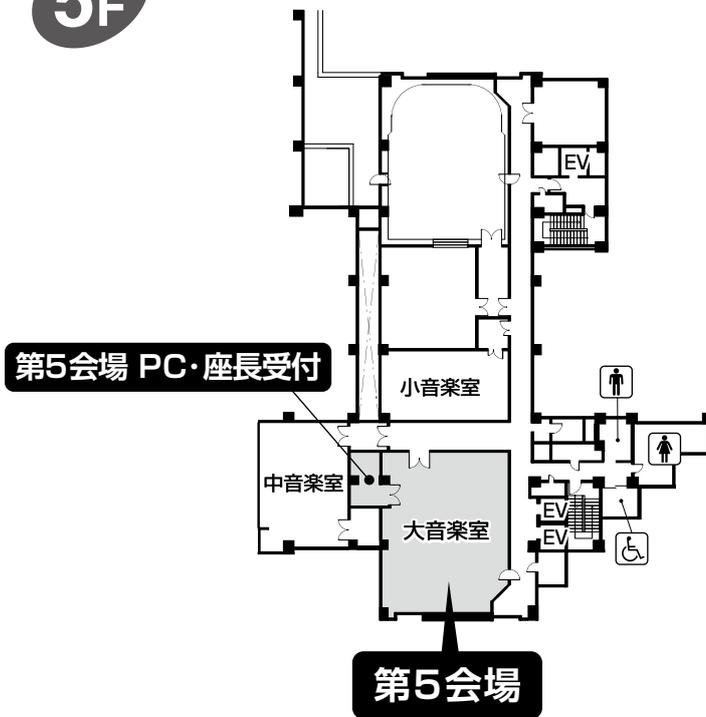




4F



5F



A series of horizontal dashed lines for writing.

表彰

功 勞 賞



藤原 良介

徳島県東部保健福祉局

特別功勞賞



面谷 耕司

広島原爆障害対策協議会健康管理・増進センター

奨 励 賞



波平 辰法

広島県 MR 勉強会  
公益社団法人 広島県診療放射線技師会



奨励賞



松本 博樹

川崎医科大学附属病院



松本 頼明

医療法人あかね会 土谷総合病院

1日目

11月3日(土) JMSアステールプラザ

	第1会場 2F 大ホール	第2会場 2F 中ホール	第3会場 2F 多目的スタジオ	第4会場 4F 大会議室	第5会場 5F 大音楽室	企業展示会場 1F 市民ギャラリー
8:00	8:00~ 開 場					
9:00	8:50~ 開会宣言 9:00~10:00 Session 1 CT I (物理特性) 演題番号 1-001~006 座長: 笠井 亮佑	8:50~ 開会宣言 9:00~9:50 Session 4 MRI I (頭頸部領域) 演題番号 4-017~021 座長: 水口 紀代美	9:00~9:40 Session 7 核医学 I (SPECT ①) 演題番号 7-033~036 座長: 長谷川 大輔	9:00~9:50 Session 11 画像工学 I (画質評価) 演題番号 11-049~053 座長: 西原 貞光	9:00~10:00 Session 14 放射線管理 I (IVR) 演題番号 14-063~068 座長: 松本 博樹	9:00 ~ 17:00  企 業 展 示
10:00	10:00~10:50 Session 2 CT II (Dual energy) 演題番号 2-007~011 座長: 中川 潤一	9:50~10:40 Session 5 MRI II (躯幹部領域) 演題番号 5-022~026 座長: 山崎 達也	9:40~10:20 Session 8 核医学 II (PET) 演題番号 8-037~040 座長: 甲谷 理温	9:50~10:30 Session 12 画像工学 II (散乱線補正処理) 演題番号 12-054~057 座長: 山田 聖悟	10:00~10:30 Session 15 放射線管理 II (撮影・DR) 演題番号 15-069~071 座長: 北 昌宣	
11:00	10:50~11:40 Session 3 CT III (造影) 演題番号 3-012~016 座長: 西山 光	10:40~11:40 Session 6 MRI III (シーケンス・画像評価) 演題番号 6-027~032 座長: 内田 貴文	10:20~11:00 Session 9 放射線治療 I (呼吸同期・呼吸性移動) 演題番号 9-041~044 座長: 湯淺 勇紀	10:30~11:20 Session 13 医療情報管理 演題番号 13-058~062 座長: 須藤 優	10:30~10:50 Session 16 X線検査 I (撮影技術) 撮影 10:50~11:30 Session 17 画像工学 III (画像処理・CAD) 演題番号 17-074~077 座長: 福井 亮平	
12:00	12:00~13:00(11:50開場) ランチョンセミナー1 腹部CTにおける最新技術 中村 優子 広島大学大学院 司会: 赤木 憲明 共催: キヤノンメディカル システムズ株式会社	12:00~13:00(11:50開場) ランチョンセミナー2 PET検査トピックス 有沢 広彦 日本メジフィジクス株式会社	12:00~13:00(11:50開場) ランチョンセミナー3 薬剤放出性バルーン導入 による浅大腿動脈閉塞性 疾患治療の最近の変化 佐藤 友保 あかね会土谷総合病院	12:00~13:00(11:50開場) ランチョンセミナー4 当院における医療被ばく線 量管理システムの使用経験 根宜 典行 神戸大学医学部附属病院	12:00~13:00(11:50開場) ランチョンセミナー5 X線線量情報の一元管理 システム~実際の活用 山内 宏祥 バイエル薬品株式会社	
13:00	13:10~13:50 開会式・表彰	司会: 長木 昭男 共催: 日本メジフィジクス 株式会社	司会: 河野 信吾 共催: 第一三共株式会社	司会: 岩永 秀幸 共催: 株式会社 アゼモトメディカル	司会: 熊代 正行 共催: バイエル薬品株式会社	
14:00	14:00~14:50 特別講演 司会: 今田 直幸	放射線影響研究所の役割と未来への提言 丹羽 太貫 公益財団法人放射線影響研究所 理事長 (代表理事)				
15:00	14:50~15:20 日本診療放射線技師会 会長講演	日本診療放射線技師会が進める政策と課題 佐野 幹夫 公益財団法人日本診療放射線技師会 副会長 司会: 茂木 大志				
15:00	15:20~15:50 日本放射線技術学 会代表理事講演	学会創設期を振り返り学ぶ 錦 成郎 公益財団法人日本放射線技術学会 副代表理事 司会: 岩永 秀幸				
16:00	16:00~17:30 シンポジウム 被ばく低減について考える 一般撮影における被ばく低減技術 福井 亮平 鳥取大学医学部附属病院 深堀り!! CTの被ばく低減 久富 庄平 山口大学医学部附属病院 血管撮影領域の被ばくの現状と低減技術 石橋 徹 土台総合病院 情報システムを用いた線量管理の実際 上野 登喜生 福岡大学病院	16:00~17:10 Session 18 CT IV (アーチファクト・その他) 演題番号 18-078~084 座長: 井手 康裕	16:00~16:40 Session 19 MRI IV (金属アーチファクト低減) 演題番号 19-085~088 座長: 野中 春輝			
17:00	司会: 山口 裕之 山田 健二					
18:00	18:30~20:30 情報交換会 会場: グランドプリンスホテル広島					

2日目

11月4日(日) JMSアステールプラザ

	第1会場 2F 大ホール	第2会場 2F 中ホール	第3会場 2F 多目的スタジオ	第4会場 4F 大会議室	第5会場 5F 大音楽室	企業展示会場 1F 市民ギャラリー
8:00	8:00~開場					
	8:20~8:50 モーニングセミナー1 逐次近似再構成 (AIDR3D~FIRSTまで) 横町 和志 広島大学病院 司会:塚本 友勝	8:20~8:50 モーニングセミナー2 医療安全の視点から見た高精度放射線治療への取り組み 奥村 拓朗 広島がん高精度放射線治療センター 司会:藤井 康志	8:20~8:50 モーニングセミナー3 知っておきたいマンモグラフィの基礎 近沢 苑 山口大学医学部附属病院 司会:岡田 信子	8:20~8:50 モーニングセミナー4 がん救急におけるMRIの役割 本城 圭祐 広島市民病院 司会:田丸 隆行	8:20~8:50 モーニングセミナー5 医療情報システムの勘どころ 山田 和幸 益田地域医療センター医師会病院 司会:中上 康次	
9:00	9:00~10:00 Session 20 CT V (再構成) 演題番号 20-089~094 座長:多田 佳司	9:00~9:50 Session 22 放射線治療 III (QA・QC) 演題番号 22-101~105 座長:羽藤 寛文	9:00~10:00 JART 特別企画 立場が違えば意見も違う 働きやすい環境とは? ~アンケートから見えたもの~ 木山 恭子 特定社会保険労務士/社会保険労務士法人たんぽぽ会 所長 司会:森 美由紀 木坂 智香	9:00~9:50 Session 24 MRI V (臨床技術) 演題番号 24-112~116 座長:上山 忠政	9:00~9:40 Session 26 核医学 III (SPECT ②) 演題番号 26-122~125 座長:矢田 伸広	9:00 ~ 12:00  企 業 展 示
10:00	10:00~11:00 Session 21 CT VI (被ばく・超高精細) 演題番号 21-095~100 座長:福永 正明	9:50~10:50 Session 23 放射線治療 IV (IGRT・セットアップ) 演題番号 23-106~111 座長:甲斐 功一	10:00~11:00 JSRT 特別企画 Challenge! Get wings to the world! ~世界を楽しもう~ 司会:川下 郁生 石井 里枝	9:50~10:40 Session 25 MRI VI (血管領域) 演題番号 25-117~121 座長:米沢 鉄平	9:40~10:10 Session 27 放射線概論・教育 演題番号 27-126~128 座長:石井 美枝	
				10:10~10:50 Session 28 X線検査 II (撮影技術)IVR 演題番号 28-129~132 座長:長尾 好浩		
11:00	11:10~12:40 市民公開講座 福島原発事故から7年福島の今 福島県復興を願う 診療放射線技師からのメッセージ 西丸 英治 広島大学病院 福島原発事故から7年福島の今 -医療者の視点から- 長谷川 有史 福島県立医科大学 司会:隅田 博臣 山下 由香利		My challenge to the International presentation! ~地方から世界へ研究を発信する~ 竹上 和希 山口大学医学部附属病院 Let's enjoy English! ~案ずるより産むが易し~ 河原 大輔 広島大学病院			
12:00						
13:00	12:40~13:00 閉会式					

# 第14回 中四国放射線医療技術フォーラム ランチョンセミナー1

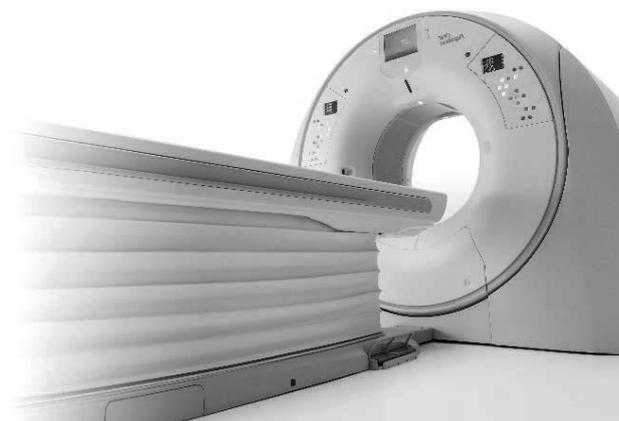
**Canon**  
キヤノンメディカルシステムズ株式会社

## 腹部CTにおける最新技術

日時 **2018年11月3日(土) 12:00~13:00**  
会場 **第1会場 大ホール (JMSアステールプラザ)**

司会 **赤木 憲明先生**  
岡山大学病院 医療技術部 放射線部門 診療放射線副技師長

演者 **中村 優子先生**  
広島大学大学院 医歯薬保健学研究科 放射線診断学研究室  
共同研究講座准教授



本ランチョンセミナーは整理券制です。  
※参加証(名札)に添付されたお弁当引換券をお持ちいただき、ランチョンセミナー整理券との引き換えが必要です。  
※お1人様につき、1枚お引き換えいたします。  
※ランチョンセミナー整理券は、なくなり次第終了となります。  
※ランチョンセミナー整理券は、セミナー開始後に無効となります。



共催 第14回中四国放射線医療技術フォーラム  
キヤノンメディカルシステムズ株式会社

第14回中四国放射線医療技術フォーラム  
ランチオンセミナー2



2018年11月3日(土) 12:00~13:00

JMSアステールプラザ 第2会場 中ホール

# PET検査トピックス

座長

**長木 昭男 先生**

(倉敷中央病院 放射線技術部)

演者

**有沢 広彦 先生**

(日本メジフィジックス株式会社 PET事業部)

共催: 第14回中四国放射線医療技術フォーラム/日本メジフィジックス株式会社





第14回  
中四国放射線医療技術フォーラム  
(CSFRT2018)

ランチオンセミナー 3

日時：2018年11月3日(土) 12:00～13:00

場所：JMSアステールプラザ 第3会場(2階 多目的スタジオ)

広島市中区加古町4-17 電話：082-244-8000

座長

河野 信吾 先生

広島大学病院 診療支援部 画像診断部門Ⅱ

薬剤放出性バルーン導入による  
浅大腿動脈閉塞性疾患治療の  
最近の変化

演者

佐藤 友保 先生

あかね会土谷総合病院 放射線科 部長

共催 中四国放射線医療技術フォーラム 第一三共株式会社



## ランチョンセミナー 4

第 14 回中四国放射線医療技術フォーラム (CSFRT2018)

日時 : 2018 年 11 月 3 日 (土) 12:00~ 13:00

場所 : JMS アステールプラザ 第 4 会場 (4 階 大会議室)

当院における

医療被ばく線量管理システムの使用経験

司会 山口大学医学部附属病院 放射線部 岩永 秀幸 先生

演者 神戸大学医学部附属病院 医療技術部 放射線部門 根宜 典行 先生

共 催 中四国放射線医療技術フォーラム 株式会社アゼモトメディカル





Chugoku-Shikoku Forum for Radiological Technology 2018

# 第14回中四国放射線医療技術フォーラム CSFRT2018

## ランチオンセミナー 5

【日時】 平成30年11月3日(土) 12:00~13:00

【会場】 JMSアステールプラザ 5F 大音楽室

広島県広島市中区加古町4-17 Tel: 082-244-8000

☆司会 : 倉敷中央病院 放射線技術部  
技師長 熊代 正行 先生

### 『 X線線量情報の一元管理システム ～ 実際の活用 』

バイエル薬品株式会社  
アプリケーションサービス  
山内 宏祥 氏

【共催】 第14回中四国放射線医療技術フォーラム CSFRT2018  
バイエル薬品株式会社

# 市民公開講座

## 「福島原発事故から7年 福島の今」

11月4日(日) 11:10～12:40 第1会場(2F 大ホール)

司会：第59回日本放射線技術学会 中国・四国支部学術大会 大会長 隅田 博臣  
公益社団法人広島県診療放射線技師会 理事 山下 由香利

福島第一原子力発電所事故は7年前のことですが、皆さんの記憶に残っていますでしょうか？

東日本大震災による津波で福島第一原子力発電所は全電源喪失となり水素爆発を起こす大惨事となり、多くの住民は今もお帰宅できない状況にあります。

今回の市民公開講座では事故当時より今でも医師として福島で奮闘してこられた福島県立医科大学長谷川有史先生と、事故以降福島の復興を祈り広島から支援している広島大学病院西丸英治診療放射線技師の二人をお招きして、広島の地から「放射線」という言葉と葛藤している今の福島を知って頂きたく市民公開講座を開催することとしました。





Chugoku-Shikoku Forum for Radiological Technology 2018  
 第14回中四国放射線医療技術フォーラム  
 CSFRT 2018

市民公開講座

入場無料 事前登録不要

# 福島原発事故から7年

司会

隅田 博臣 第59回日本放射線技術学会 中国・四国支部学術大会 大会長  
 山下 由香利 (公社)広島県診療放射線技師会 理事

## 講演 1



福島県復興を願う  
 診療放射線技師からの  
 メッセージ

西丸 英治 先生  
 広島大学病院 診療支援部 副部門長

## 講演 2



福島原発事故から7年  
 福島の今

-医療者の視点から-  
 長谷川 有史 先生  
 福島県立医科大学 放射線災害医療学講座 教授

合唱団ある



講演の間に  
 「合唱団ある」に  
 よる「花は咲く」の  
 演奏があります。

2018年 **11月4日** 11:10~12:40  
 (開場11:00)

公益財団法人広島市文化財団

**JMSアステールプラザ**

〒730-0812 広島県広島市中区加古町4-17 TEL:082-244-8000

お問い合わせ

広島大学病院診療支援部画像診断部門  
 E-mail: csfirt2018@ml.hiroshima-u.ac.jp  
 TEL: 082-257-5563(CT検査室)

大会  
 HP

<http://csfirt2018.umin.jp/>

講演 1

## 福島県復興を願う 診療放射線技師からのメッセージ



西丸 英治

広島大学病院 診療支援部 副部門長

2011年東日本大震災に伴った福島第一原子力発電所の事故以後、広島大学は三次被ばく医療機関として福島県への支援活動のため緊急被ばく医療チームを派遣した。われわれ診療放射線技師は、緊急被ばく医療チームの一員として福島県自治会館、福島県立医科大学付属病院と避難住民の一時立ち入り事業に参加した。私は、放射線の専門家として活動を行ったが、放射線に対する知識不足を感じ対応に四苦八苦したことを現在も覚えている。

当時、福島県立医科大学附属病院で支援活動をしている時に、ある避難区域で避難をせずライフラインの普及していない自宅に住み続けている住民の方を医療チームとして訪問する機会があった。住民の方の避難しない理由は、ペットを連れて避難できない、知り合いのいないところに行きたくないという事であったが、同時に政府や県へ不信感から指示に従いたくないという事もお話されていた。われわれの訪問の目的は、避難を拒否している住民を説得し、速やかに避難して頂く事であったが全く無力でただお話を聞くだけになってしまった。この経験から、放射線によるリスク（健康被害）をどのように伝え、何を理解して頂ければよいのか？また、何を話せば避難して頂けたのか？自問自答の繰り返しであった。今考えると、その時の住民の方の生活背景、家族関係も把握せず、こちらの理論的な知識のみを正当化し、われわれの考え方をただ押し付けていただけであったのではないかと反省している。意思の疎通を対話や意見交換を通して行うリスクコミュニケーションという考え方がある。リスクコミュニケーションの最大の目的は、発信者と受信者の共感と信頼関係である。これは、われわれ医療従事者と患者様の間にも共通しており、撮影技術はもとより患者様の信頼を得て検査を行うことで、検査の利益がリスクを上回る一助になると考える。

当講座では、私が福島で活動した内容を紹介し、その活動の反省から見えてきた診療放射線技師としての役割と今後の展望を今後の福島県復興を願う一人として述べさせて頂く。

講演 2

福島原発事故から7年 福島の今  
—医療者の視点から—



長谷川 有史

福島県立医科大学 放射線災害医療学講座 教授

2011年に東北地方で発生した東日本大震災と、それに伴う福島第一原子力発電所事故は、社会に大きな影響を与えた。特に健康影響の面から上記を俯瞰すると、放射線の直接影響による人体影響はこれまでに明らかではない。一方、放射線の直接影響では説明できない健康影響が数多くしかも顕著に現れている。上記の健康問題は、事故後新たに出現したというよりは、事故を契機に顕在化した、あるいは未来の課題が前倒しして出現した、事故前から潜在的に地域が人が抱えていた健康問題である。

災害の事相はすでに急性期から復興期(慢性期)へと移行した。急性期には廃炉作業に携わる人・社会の健康を支えるという最優先課題に対して、いわば最大多数への最大幸福を目標に挙党一致で取り組んだ。一方、復興期の特徴は多様性である。目標・ニーズ・関心事は被災者側も支援者側もそれぞれ多様である。急性期と比較して復興期においては、異なる複数の組織や集団が連携して課題に取り組むことが難しくなっている印象を持つ。

原子力災害医療に目を向けると、決して順風満帆ではない。多忙な医療者が希で不採算な医療分野に関心を示さぬは現実であり人の性なのかもしれない。とはいえオリンピックなどの大イベントを控える現在、身近な過去の経験から学ばねば再び陥穽に陥るリスクを孕んでいる様に思う。原子力災害医療あるいは緊急被ばく医療は決して一部の専門家だけが担当するものではなく、一般医療者の一素養として捉えるべきと経験から学んだ。それは他の多様なハザードに応用可能な技術と知識である。しかし、上記目標達成への道は険しい。

多くの支援をいただき急性期の危機を乗り越えることができた我々には、その反省と経験を後世に伝える責務がある。逆風の中にこそ活路があると信じ、激変する社会に順応する姿を自ら示す事が、危機意識を共有する広島・長崎・放医研らの仲間達への、社会へのご恩返しと考える。福島原発事故から7年、福島は今、大きな可能性を秘めている。

# プログラム



# 学術講演 プログラム

開会式・表彰式 3日(土) 13:10～13:50

第1会場(2F 大ホール)

特別講演 3日(土) 14:00～14:50

第1会場(2F 大ホール)

司会：第26回日本診療放射線技師会 中四国診療放射線技師学術大会 大会長 今田 直幸

## 「放射線影響研究所の役割と未来への提言」

丹羽 太貫 公益財団法人 放射線影響研究所 理事長(代表理事)

会長講演 3日(土) 14:50～15:20

第1会場(2F 大ホール)

司会：公益社団法人 日本診療放射線技師会 理事 茂木 大志

## 「日本診療放射線技師会が進める政策と課題」

佐野 幹夫 公益社団法人 日本診療放射線技師会 副会長

代表理事講演 3日(土) 15:20～15:50

第1会場(2F 大ホール)

司会：公益社団法人 日本放射線技術学会 中国・四国支部 支部長 岩永 秀幸

## 「学会創設期を振り返り学ぶ」

錦 成郎 公益社団法人 日本放射線技術学会 副代表理事

シンポジウム 3日(土) 16:00～17:30

第1会場(2F 大ホール)

司会：JA 広島総合病院 中央放射線科 山口 裕之  
徳島大学病院 診療支援部診療放射線技術部門 山田 健二

## 「被ばく低減について考える」

### 『一般撮影における被ばく低減技術』

福井 亮平 鳥取大学医学部附属病院 放射線部

### 『深掘り!! CTの被ばく低減』

久富 庄平 山口大学医学部附属病院 放射線部

### 『血管撮影領域の被ばくの現状と低減技術』

石橋 徹 土谷総合病院 放射線室

### 『情報システムを用いた線量管理の実際』

上野 登喜生 福岡大学病院 放射線部

モーニングセミナー1 4日(日) 8:20~8:50

第1会場(2F 大ホール)

司会: JA 尾道総合病院 放射線科 塚本 友勝

『逐次近似再構成(AIDR3D ~ FIRST まで)』

横町 和志 広島大学病院 診療支援部 画像診断部門

モーニングセミナー2 4日(日) 8:20~8:50

第2会場(2F 中ホール)

司会: 中国中央病院 放射線科 藤井 康志

『医療安全の視点から見た高精度放射線治療への取り組み』

奥村 拓朗 広島がん高精度放射線治療センター

モーニングセミナー3 4日(日) 8:20~8:50

第3会場(2F 多目的スタジオ)

司会: 広島市立広島市民病院 放射線技術部 岡田 信子

『知っておきたいマンモグラフィの基礎』

近沢 苑 山口大学医学部附属病院 放射線部

モーニングセミナー4 4日(日) 8:20~8:50

第4会場(4F 大会議室)

司会: JA 広島総合病院 中央放射線科 田丸 隆行

『がん救急におけるMRIの役割』

本城 圭祐 広島市立広島市民病院 放射線技術部

モーニングセミナー5 4日(日) 8:20~8:50

第5会場(5F 大音楽室)

司会: 光仁会 梶川病院 放射線科 中上 康次

『医療情報システムの勘どころ』

山田 和幸 益田市医師会立益田地域医療センター医師会病院 放射線技術科

司会：曙会シムラ病院 森 美由紀  
霞クリニック 木坂 智香

「立場が違えば意見も違う」

『働きやすい環境とは？ ～アンケートから見えたもの～』

木山 恭子 社会保険労務士法人たんぽぽ会 所長  
特定社会保険労務士

司会：広島国際大学 川下 郁生  
徳島文理大学 石井 里枝

「Challenge! Get wings to the world! ～世界を楽しもう～」

『My challenge to the International presentation!』

～地方から世界へ研究を発信する～』

竹上 和希 山口大学医学部附属病院 放射線部

『Let's enjoy English! ～案ずるより産むが易し～』

河原 大輔 広島大学病院 放射線治療部門

司会：第59回日本放射線技術学会 中国・四国支部学術大会 大会長 隅田 博臣  
公益社団法人広島県診療放射線技師会 理事 山下 由香利

「福島原発事故から7年 福島の今」

『福島県復興を願う診療放射線技師からのメッセージ』

西丸 英治 広島大学病院 診療支援部 副部門長

『福島原発事故から7年 福島の今 一医療者の視点から一』

長谷川 有史 福島県立医科大学 放射線災害医療学講座 教授

**ランチョンセミナー1** 3日(土) 12:00~13:00

第1会場(2F 大ホール)

共催: キヤノンメディカルシステムズ株式会社

司会: 岡山大学病院 医療技術部 放射線部門 診療放射線副技師長 赤木 憲明

### 「腹部CTにおける最新技術」

中村 優子 広島大学大学院 医歯薬保健学研究所 放射線診断学研究室 共同研究講座准教授

**ランチョンセミナー2** 3日(土) 12:00~13:00

第2会場(2F 中ホール)

共催: 日本メジフィジックス株式会社

司会: 倉敷中央病院 放射線技術部 長木 昭男

### 「PET 検査トピックス」

有沢 広彦 日本メジフィジックス株式会社 PET 事業部

**ランチョンセミナー3** 3日(土) 12:00~13:00

第3会場(2F 多目的スタジオ)

共催: 第一三共株式会社

司会: 広島大学病院 診療支援部 画像診断部門II 副部門長 河野 信吾

### 「薬剤放出性バルーン導入による浅大腿動脈閉塞性疾患治療の最近の変化」

佐藤 友保 あかね会土谷総合病院 放射線科 部長

**ランチョンセミナー4** 3日(土) 12:00~13:00

第4会場(4F 大会議室)

共催: 株式会社アゼモトメディカル

司会: 山口大学医学部附属病院 放射線部 岩永 秀幸

### 「当院における医療被ばく線量管理システムの使用経験」

根宜 典行 神戸大学医学部附属病院 医療技術部 放射線部門

**ランチョンセミナー5** 3日(土) 12:00~13:00

第5会場(5F 大音楽室)

共催: バイエル薬品株式会社

司会: 倉敷中央病院 放射線技術部 技師長 熊代 正行

### 「X線線量情報の一元管理システム ~実際の活用~」

山内 宏祥 バイエル薬品株式会社 アプリケーションサービス

## 一般演題 プログラム

11月3日(土・祝)

Session 1 9:00～10:00

第1会場(2F 大ホール)

[ CT I (物理特性) ]

座長：笠井 亮佑(徳島大学病院)

**01-001** コントラスト増幅画像と逐次近似応用再構成を併用した CT angiography 描出能向上の検討○三宅 慎太郎(ミヤケ シンタロウ)、東谷 秀憲、須賀 貴仁、水嶋 徳仁  
独立行政法人 国立病院機構 南岡山医療センター**01-002** 薄型ファントムを用いた320スライス Area Detector CT の実効スライス厚の測定○北川 絢太(キタガワ ケンタ)<sup>1)</sup>、西原 貞光<sup>2)</sup>、小梯 健一<sup>1)</sup>、由井 和茂<sup>3)</sup>、大塚 秀樹<sup>2)</sup>  
1) 徳島大学医学部 保健学科放射線技術科学専攻、2) 徳島大学大学院医歯薬学研究所、3) アクロバイオ株式会社**01-003** 高原子番号の Wire を用いた MTF 計測における面内空間分解能の検討○寺見 佳祐(テラミ ケイスケ)、西山 徳深、中川 潤一、大西 英治、藤下 隼輔、小林 有基  
岡山済生会総合病院**01-004** Dual Energy CT 画像を用いた仮想単色 X 線画像の空間分解能評価  
～測定物質の影響について～○高先 勇希(タカサキ ユウキ)<sup>1)</sup>、西丸 英治<sup>1)</sup>、藤岡 知加子<sup>1)</sup>、横町 和志<sup>1)</sup>、木口 雅夫<sup>1)</sup>、  
石風呂 実<sup>1)</sup>、隅田 博臣<sup>2)</sup>、栗井 和夫<sup>3)</sup>  
1) 広島大学病院 診療支援部 画像診断部門、2) 広島大学病院 診療支援部、  
3) 広島大学大学院 医歯薬保健学研究科**01-005** 仮想単色 X 線のエネルギーレベルにおける解像力特性の評価○高橋 昌史(タカハシ マサシ)、山口 裕之、下土居 一、秋里 恭平  
広島県厚生農業協同組合連合会 広島総合病院**01-006** 低エネルギー仮想単色 X 線を用いた高コントラスト画像の解像力特性の評価○高橋 昌史(タカハシ マサシ)、山口 裕之、下土居 一、秋里 恭平  
広島県厚生農業協同組合連合会 広島総合病院

Session 2 10:00～10:50

第1会場(2F 大ホール)

[ CT II (Dual energy) ]

座長：中川 潤一(岡山済生会総合病院)

**02-007** 仮想単色 X 線 CT 画像のエネルギーレベルによるストリークアーチファクトの影響に関する検討○福光 亮(フクミツ リョウ)、岸本 淳一、田中 拓郎  
鳥取大学医学部附属病院 放射線部**02-008** Dual-energy CT を用いた冠動脈 CT における実効原子番号を用いたブランク評価：  
造影効果が測定値に与える影響○稲田 智(イナダ サトシ)、高橋 正司、鍵本 剛史、村上 智洋、山上 直宏、中野 正博、  
酒井 貴文  
県立広島病院 放射線診断科

**02-009** Dual energy CTによるヨードの定量評価に影響を与える因子についての検討

○竹光 政樹(タケミツ マサキ)、久富 庄平、山根 正聡、佐藤 周作、竹上 和希  
山口大学医学部附属病院

**02-010** Dual Energy CTにおける fat fraction のキャリブレーション値の検討

○大原 健佑(オオハラ ケンスケ)<sup>1)</sup>、西山 光<sup>1)</sup>、松田 恵<sup>2)</sup>、中野 直也<sup>1)</sup>、澤田 峻<sup>1)</sup>、  
石井 絵美子<sup>1)</sup>、大元 謙二<sup>1)</sup>  
1) 愛媛大学医学部附属病院 診療放射線技術部門、2) 愛媛大学医学部附属病院 医学部 放射線科

**02-011** 深部静脈血栓症に Dual Energy (管球高速 kVp スイッチング方式) を用いたときの最適実効エネルギーの検討

○坂田 智樹(サカタ トモキ)、皆川 圭太  
山口労災病院 中央放射線部

**Session 3** 10:50~11:40

第1会場(2F 大ホール)

[ CT III (造影) ]

座長：西山 光(愛媛大学医学部附属病院)

**03-012** 大腸、胃領域術前3D-CTangiography、及び3D-portographyの撮影法の検討

○山中 良太(ヤマナカ リョウタ)、都能 和俊、橋本 幸太郎、有森 秀夫、梶谷 努  
日本赤十字社 岡山赤十字病院

**03-013** 冠動脈CTAにおける撮影タイミング決定法の比較

○吉田 理人(ヨシダ マサト)<sup>1)</sup>、松本 頼明<sup>1)2)</sup>、舛田 隆則<sup>1)2)</sup>、山下 由香利<sup>1)</sup>、小林 由枝<sup>1)</sup>、  
今田 直幸<sup>1)</sup>  
1) 医療法人あかね会 土谷総合病院 放射線室、2) 広島大学大学院 医歯薬保健学研究所 放射線診断学研究室

**03-014** TAVI術前心臓CT検査におけるTBT法の有用性

○坂田 貴典(サカタ タカノリ)、細越 翔太、梶谷 尊郁、多田 佳司、北 昌宜、原元 益男  
島根大学医学部附属病院

**03-015** 冠動脈CTAにおけるランジオール塩酸塩静脈投与による心拍出量の変化

○山下 由香利(ヤマシタ ユカリ)、舛田 隆則、松本 頼明、小林 由枝、木村 智洋、今田 直幸  
医療法人あかね会 土谷総合病院 放射線室

**03-016** Contrast enhancement optimizerを用いた冠動脈CTAにおける造影効果の個別変動最小化：単施設無作為化比較試験

○松本 頼明(マツモト ヨリアキ)<sup>1)2)</sup>、檜垣 徹<sup>2)</sup>、舛田 隆則<sup>1)2)</sup>、山下 由香利<sup>1)</sup>、小林 由枝<sup>1)</sup>、  
今田 直幸<sup>1)</sup>、佐藤 友保<sup>3)</sup>、中村 優子<sup>2)</sup>、立神 史稔<sup>2)</sup>、粟井 和夫<sup>2)</sup>  
1) 医療法人あかね会 土谷総合病院 放射線室、2) 広島大学大学院 医歯薬保健学研究所 放射線診断学研究室、  
3) 医療法人あかね会 土谷総合病院 放射線科

**Session 4** 9:00~9:50

第2会場(2F 中ホール)

[ MRI I (頭頸部領域) ]

座長：水口 紀代美(医療法人治久会 もみのき病院)

**04-017** 3DT1WI-TSE法のBlack-Blood効果の基礎的検討

○森 大樹(モリ ダイキ)<sup>1)2)</sup>、古城 剛<sup>1)</sup>、竹田 芳弘<sup>2)</sup>、荒尾 信一<sup>3)</sup>  
1) 大原記念倉敷中央医療機構 倉敷リバーサイド病院、2) 岡山大学大学院保健学研究所 放射線技術科学分野、  
3) 川崎医療福祉大学

- 04-018** 頭部領域における静音技術の有無による画質評価  
○品川 謙(シナガワ ケン)、藤本 美幸、谷本 健人、三上 富生、景山 清博、水野 健治、石根 正博  
医療法人一陽会 原田病院
- 04-019** 頭部3D-GRE 撮影における新型パラレルイメージングの最適化  
○桂原 渉(カツハラ ワタル)、有岡 匡、狩谷 雄介、井上 誠治、池田 卓也、松浦 潔行、杉本 昂平  
医療法人 岡山画像診断センター 画像技術部
- 04-020** Gd 造影剤濃度による信号強度変化の検討  
○高本 里香(タカモト リカ)、竹下 昌幸、永松 正和、森植 晋介、森脇 秀一、古谷 洋晃  
独立行政法人 労働者健康福祉機構 岡山労災病院
- 04-021** 脳深部刺激療法における最適撮像シーケンスの検討  
— 脂肪抑制プロトン密度強調画像と磁化率強調画像の比較 —  
○内田 貴文(ウチダ タカフミ)<sup>1)</sup>、麻生 弘哉<sup>1)</sup>、山戸 雄太<sup>1)</sup>、中尾 健人<sup>1)</sup>、原 夕貴<sup>1)</sup>、小西 翔子<sup>1)</sup>、山本 泰司<sup>1)</sup>、北垣 一<sup>2)</sup>、永井 秀政<sup>3)</sup>  
1) 島根大学医学部附属病院、2) 島根大学医学部 放射線医学講座、3) 島根大学医学部附属病院 脳神経外科

**Session 5** 9:50~10:40

第2会場(2F 中ホール)

[ MRI II ( 軀幹部領域 ) ]

座長：山崎 達也(香川大学医学部附属病院)

- 05-022** Cine Dynamic MRCP における選択的反転回復パルスの基礎的検討  
○三芳 由理佳(ミヨシ ユリカ)、山根 正聡、山口 貴弘、米沢 鉄平  
山口大学医学部附属病院 放射線部
- 05-023** 局所励起併用 MRCP 撮影時のアーチファクトへの対策  
○黒住 彰(クロズミ アキラ)、松下 利、井上 智洋、西岡 早紀、黒瀬 千尋、西田 直樹、大野 誠一郎、田原 誠司  
岡山大学病院
- 05-024** 多断面同時励起法を使用した thin slice の DWI で腹部骨盤部を撮影する際における最適条件の検討  
○池田 卓也(イケタ タクヤ)、有岡 匡、狩谷 雄介、井上 誠治、松浦 潔行、杉本 昂平、桂原 渉  
医療法人 岡山画像診断センター 画像技術部
- 05-025** 心臓シネ MRI におけるスライス間隔がスライス補間画像に与える影響について  
○野崎 航平(ノザキ コウヘイ)<sup>1)</sup>、佐藤 浩之<sup>1)</sup>、河窪 正照<sup>2)</sup>、酒匂 敏雄<sup>1)</sup>  
1) 鳥取大学医学部附属病院、2) 九州大学大学院医学研究院 保健学部門
- 05-026** Image quality evaluation of WHC-MRA using Compressed Sensing  
○白石 泰宏(シライシ ヤスヒロ)<sup>1)</sup>、末国 宏<sup>1)</sup>、中塚 誠<sup>1)</sup>、小森 芳秋<sup>2)</sup>、大元 謙二<sup>1)</sup>  
1) 愛媛大学医学部附属病院 診療放射線技術部門、  
2) シーメンスヘルスケア株式会社 MR リサーチ&コラボレーション部

## Session 6 10:40~11:40

第2会場(2F 中ホール)

[ MRI III (シーケンス・画像評価) ]

座長: 内田 貴文(島根大学医学部附属病院)

- 06-027** refocusing pulse の flip angle の違いによる T2 強調画像への影響に関する検討  
○山本 大地(ヤマモト ダイチ)、薬師神 昭裕、平塚 義康、佐々木 大輔  
市立八幡浜総合病院
- 06-028** MDME パルスシーケンスによる膝関節 T2mapping の基礎的検討  
○中塚 誠(ナカツカ マコト)、末国 宏、白石 泰宏、大元 謙二  
愛媛大学医学部附属病院 診療支援部
- 06-029** Compressed Sensing 併用 3D T1 GRE における k-space のサンプリングポイントの分布が画質に与える影響  
○坂本 千晶(サカモト チアキ)、都倉 佳代子、山口 貴弘、山根 正聡、米沢 鉄平  
山口大学医学部附属病院 放射線部
- 06-030** 局所励起撮像技術による over sampling の低減に関する検討  
○山崎 達也(ヤマサキ タツヤ)、小島 巧也、赤根 洋貴、高橋 洋輔、石森 隆司、小川 和郎、  
笹川 泰弘  
香川大学医学部附属病院 放射線部
- 06-031** Section Select Gradient Reversal 法併用 DWI のスライス厚に対する脂肪抑制効果と磁化率アーチファクトの関係  
○岡本 悠太郎(オカモト ユウタロウ)、赤島 啓介、上山 忠政、小山 亮、澤 和宏、岡村 章仁  
鳥取県立中央病院 中央放射線室
- 06-032** CrCEST イメージングにおいて飽和パルスパラメータが CEST 効果に与える影響  
○米沢 鉄平(ヨネザワ テツペイ)<sup>1)</sup>、山口 貴弘<sup>1)</sup>、今井 広<sup>2)</sup>  
1) 山口大学医学部附属病院 放射線部、2) シーメンスヘルスケア

## Session 7 9:00~9:40

第3会場(2F 多目的スタジオ)

[ 核医学 I (SPECT ①) ]

座長: 長谷川 大輔(岡山済生会総合病院)

- 07-033** 心筋血流 SPECT におけるバックアップ装置の最適カットオフ周波数の決定  
○森下 和恭(モリシタ カスタカ)<sup>1)</sup>、西村 佳菜江<sup>1)</sup>、今井 貴和子<sup>2)</sup>、中嶋 真大<sup>2)3)</sup>、小橋 利美<sup>3)</sup>、  
竹田 芳弘<sup>2)</sup>  
1) 岡山大学 医学部保健学科 放射線技術科学専攻、2) 岡山大学大学院保健学研究科 放射線技術科学分野、  
3) 岡山大学病院 医療技術部 放射線部門
- 07-034** 脳血流 SPECT におけるバックアップ装置の最適カットオフ周波数の決定  
○西村 佳菜江(ニシムラ カナエ)<sup>1)</sup>、森下 和恭<sup>1)</sup>、今井 貴和子<sup>2)</sup>、中嶋 真大<sup>2)3)</sup>、小橋 利美<sup>3)</sup>、  
竹田 芳弘<sup>2)</sup>  
1) 岡山大学 医学部保健学科 放射線技術科学専攻、2) 岡山大学大学院保健学研究科 放射線技術科学分野、  
3) 岡山大学病院 医療技術部 放射線部門
- 07-035** Fan Beam コリメータ使用時の診断補助アプリケーションデータベース作成についての検討  
○竹内 亨(タケウチ トオル)  
独立行政法人労働者健康安全機構 中国労災病院

**07-036** 合成 LSF を用いたプラナ画像の空間分解能の測定

○都能 和俊 (ツノウ カストシ)  
日本赤十字社 岡山赤十字病院

**Session 8** 9:40~10:20

第3会場 (2F 多目的スタジオ)

## [ 核医学 II (PET) ]

座長: 甲谷 理温 (山口大学医学部附属病院)

**08-037** 乳房専用 PET における収集時間の検討

○有江 和子 (アリエ カズコ)、辻村 真嗣、敦賀 景子、川崎 ゆかり  
中国電力株式会社 中電病院 放射線科

**08-038** PET/CT における再構成条件がリカバリ係数に与える影響

○桂 千広 (カツラ チヒロ)、崎本 翔太、奥田 恭平  
鳥取大学医学部附属病院 放射線部

**08-039** アミロイド PET 画像における画像再構成条件がコントラストに与える影響

○藤原 泰裕 (フジハラ ヤスヒロ)、奥田 恭平、崎本 翔太  
鳥取大学医学部附属病院 放射線部

**08-040** C-11 メチオニンを用いた脳腫瘍 PET におけるフラクタル解析

○前田 幸人 (マエダ ユキト)<sup>1)</sup>、久富 信之<sup>2)</sup>、大森 圭悟<sup>1)</sup>、小島 巧也<sup>1)</sup>、森本 真壽<sup>1)</sup>、  
門田 敏秀<sup>1)</sup>  
1) 香川大学医学部附属病院 放射線部、2) 香川大学医学部 医用物理学

**Session 9** 10:20~11:00

第3会場 (2F 多目的スタジオ)

## [ 放射線治療 I (呼吸同期・呼吸性移動) ]

座長: 湯浅 勇紀 (山口大学医学部附属病院)

**09-041** 呼吸同期照射の照射位置精度及び線量誤差の検討

○永見 芽生 (ナガミ メイ)<sup>1)</sup>、園田 泰章<sup>1)</sup>、秋元 麻未<sup>2)</sup>、中桐 正人<sup>1)</sup>、近藤 和人<sup>1)</sup>  
1) 倉敷中央病院 放射線技術部、2) 倉敷中央病院 放射線治療科

**09-042** 動体ファントムを用いた呼吸同期強度変調放射線治療における基礎的検討

○杉本 渉 (スギモト ワタル)、黄田 勝久、井河 礼弥、山内 一真、廣瀬 実菜子、大西 多喜夫、  
原田 英三、高開 広幸、山下 恭  
徳島県立中央病院

**09-043** FFF を用いた体幹部定位 VMAT における呼吸性移動による線量変化の基礎的検討

○増田 弘和 (マスタ ヒロカス)<sup>1)</sup>、河原 大輔<sup>1)2)</sup>、中島 健雄<sup>1)</sup>、相田 雅道<sup>1)</sup>、越智 悠介<sup>1)</sup>、  
奥村 拓朗<sup>1)</sup>、日置 一成<sup>1)</sup>、大野 吉美<sup>1)</sup>、隅田 博臣<sup>3)</sup>、永田 靖<sup>4)</sup>  
1) 広島大学病院 診療支援部 放射線治療部門、2) 広島大学大学院 医歯薬保健学研究科、  
3) 広島大学大学院 診療支援部、4) 広島大学大学院 放射線腫瘍学

**09-044** 当院のロボット誘導型定位放射線治療機器で行った追尾照射精度についての検討

○南京 貴広 (ナンキョウ タカヒロ)、石倉 誠、織部 貴広、中村 浩人、石原 修二  
松江市立病院

## Session 10 11:00~11:40

第3会場(2F 多目的スタジオ)

## [放射線治療Ⅱ(治療計画・検証)]

座長: 竹中 俊之(高知県・高知市病院企業団立高知医療センター)

- 10-045** 乳房切除術後照射に対する Hybrid IMRT の有用性  
○松下 矩正(マツシタ ノリマサ)<sup>1)</sup>、河原 大輔<sup>1)</sup>、中島 健雄<sup>1)</sup>、齋藤 明登<sup>2)</sup>、隅田 博臣<sup>1)</sup>、永田 靖<sup>2)</sup>  
1) 広島大学病院 診療支援部、2) 広島大学病院 放射線治療科
- 10-046** 前立腺癌治療における非剛体画像レジストレーションのアルゴリズムの検討  
○江藤 秀俊(エトウ ヒデトシ)、田辺 悦章、世良 竜大、江本 祐樹  
国立大学法人 山口大学医学部附属病院
- 10-047** Robotic Radiosurgery System による頭蓋内画像誘導放射線治療の線量分布評価システムの構築  
○稲田 宏規(イナタ ヒロキ)<sup>1)</sup>、栗林 佑多<sup>1)</sup>、片上 あずさ<sup>1)</sup>、袖岡 紀孝<sup>1)</sup>、中山 重樹<sup>1)</sup>、西崎 統<sup>2)</sup>  
1) 済生会今治病院 放射線部、2) 済生会今治病院 脳神経外科
- 10-048** 乳腺プランの独立検証エラーに対する欠損再現法の検討  
○小谷 怜(コガニ サトシ)、木村 由紀子、木原 康行、砂川 知広、岡村 章仁  
鳥取県立中央病院 中央放射線室

## Session 11 9:00~9:50

第4会場(4F 大会議室)

## [画像工学Ⅰ(画質評価)]

座長: 西原 貞光(徳島大学大学院医歯薬学研究部)

- 11-049** 一般撮影の被写体内における物質と検出器の距離の違いによるコントラストの変化  
○石井 美枝(イシイ ミエ)  
岐阜医療科学大学 保健科学部 放射線技術学科
- 11-050** エッジ法を用いた焦点サイズ推定法の一般撮影装置への応用  
○櫻川 加奈子(サクラガワ カナコ)<sup>1)</sup>、安友 基勝<sup>2)</sup>、山田 健二<sup>1)</sup>、佐々木 幹治<sup>1)</sup>、笠井 亮佑<sup>1)</sup>、井上 直<sup>1)</sup>、鹿重 俊哉<sup>1)</sup>  
1) 徳島大学病院 診療支援部、2) 大島青松園
- 11-051** Computed Radiography (CR) の Modulation Transfer Function (MTF)  
○楠瀬 彩(クスノセ アヤ)、石井 里枝、影岡 真由、後藤 由貴、白川 結唯、根本 ふよう、藤岡 亜沙美  
徳島文理大学 保健福祉学部 診療放射線学科
- 11-052** マンモグラフィ装置のコントラスト・ディテール・ファントムによる検出能の比較  
○松林 由紀子(マツバヤシ ユキコ)<sup>1)</sup>、谷本 真央<sup>1)</sup>、北川 薫<sup>1)</sup>、石井 里枝<sup>2)</sup>、石井 美枝<sup>3)</sup>、寺園 志保<sup>1)</sup>、眞田 泰三<sup>4)</sup>、吉田 彰<sup>5)</sup>、藤 照正<sup>1)</sup>  
1) 一般財団法人 倉敷成人病センター、2) 徳島文理大学 保健福祉学部 診療放射線学科、3) 岐阜医療科学大学 保健科学部 放射線技術学科、4) 岡山済生会総合病院 画像診断科、5) 県立広島大学大学院 総合学術研究科
- 11-053** 2種類のマンモグラフィ用コントラスト・ディテール・ファントムの検出能の比較  
○谷本 真央(タニモト マオ)<sup>1)</sup>、松林 由紀子<sup>1)</sup>、北川 薫<sup>1)</sup>、石井 里枝<sup>2)</sup>、石井 美枝<sup>3)</sup>、寺園 志保<sup>1)</sup>、眞田 泰三<sup>4)</sup>、吉田 彰<sup>5)</sup>、藤 照正<sup>1)</sup>  
1) 一般財団法人 倉敷成人病センター、2) 徳島文理大学 保健福祉学部 診療放射線学科、3) 岐阜医療科学大学 保健科学部 放射線技術学科、4) 岡山済生会総合病院 画像診断科、5) 県立広島大学大学院 総合学術研究科

- 12-054** 手術室における散乱線補正処理を使用した腰椎側面撮影の検討  
 ○川崎 宏起(カワサキ ヒロキ)、森本 真壽、竹内 和宏  
 香川大学医学部附属病院 放射線部
- 12-055** 仮想グリッド処理における X 線入射角が画像に及ぼす影響の検討  
 ○田中 康隆(タナカ ヤスタカ)、小山 亮、涌嶋 康宏、壹岐 勝、岡村 章仁  
 鳥取県立中央病院
- 12-056** 散乱線低減処理ソフトウェアの撮影条件設定値の違いによる処理効果の評価  
 ○井上 直(イノウエ タダシ)、山田 健二、佐々木 幹治、笠井 亮佑、清水 陸登、櫻川 加奈子、池光 大貴、鹿重 俊哉、友川 拓人  
 徳島大学病院 診療支援部
- 12-057** 二種類の散乱線補正技術の比較評価  
 ○友川 拓人(トモカワ タクト)、山田 健二、笠井 亮佑、池光 大貴、三枝 裕司  
 徳島大学病院 診療支援部 放射線技術部門

- 13-058** 広島市立病院機構内における検診遠隔読影システムの現状  
 ○杉山 文也(スギヤマ フミヤ)、竹本 弘一、清水 聖子、西原 精人、瀬野 哲、吉崎 透  
 地方独立行政法人 広島市立病院機構 広島市立広島市民病院
- 13-059** 広島市立病院機構カルテの画像連携について  
 ○瀬野 哲(セノ サトシ)、竹本 弘一、清水 聖子、西原 精人、杉山 文也、吉崎 透  
 地方独立行政法人 広島市立病院機構 広島市立広島市民病院
- 13-060** Automatic Matching 機能を応用した画像取り込み時の患者間違い防止の取り組み  
 ○今井 康介(イマイ コウスケ)<sup>1)</sup>、釜須 広行<sup>2)</sup>、林田 裕一<sup>1)</sup>、森岡 鉄央<sup>1)</sup>、山根 正弘<sup>1)</sup>  
 1) 地方独立行政法人広島市立病院機構 広島市立舟入市民病院 放射線科、  
 2) 地方独立行政法人広島市立病院機構 広島市立広島市民病院 放射線技術部
- 13-061** HIS と連携した問診システムの開発について  
 ○武内 佑磨(タケウチ ユウマ)、伊東 賢二  
 高知大学医学部附属病院
- 13-062** 当院の効果的なモニタ品質管理の実現への取り組み  
 ○秋吉 正史(アキヨシ タダシ)<sup>1)</sup>、川西 博郷<sup>1)</sup>、木原 康行<sup>2)</sup>、松本 俊和<sup>3)</sup>  
 1) 鳥取生協病院 放射線室、2) 鳥取県立中央病院 中央放射線室、3) 鳥取県立厚生病院 中央放射線室

## Session 14 9:00～10:00

第5会場（5F 大音楽室）

## [ 放射線管理Ⅰ(IVR) ]

座長：松本 博樹（川崎医科大学付属病院）

- 14-063** IVR-CT 装置に搭載されている SPOT 透視の有無による散乱線分布の変化  
○佐伯 周平(サイキ シュウヘイ)、開智 卓也、宮川 真治、亀田 賢治、小倉 裕樹  
独立行政法人国立病院機構 岡山医療センター
- 14-064** 頭部 CBCT における寝台の高さが患者水晶体被ばくに及ぼす影響  
○小郷 匠平(オゴウ ショウヘイ)<sup>1)</sup>、松本 博樹<sup>1)</sup>、林 明子<sup>2)</sup>、人見 剛<sup>1)</sup>  
1)川崎医科大学付属病院 中央放射線部、2)川崎医療短期大学 放射線技術科
- 14-065** 個人被ばく線量計を用いた装着部位の違いによる影響  
○酒本 一樹(サカモト カズキ)、石橋 徹、野田 典孝、吉浦 貴之、小川 健太、今田 直幸  
医療法人あかね会 土谷総合病院 放射線室
- 14-066** 放射線防護メガネ着用に伴う従事者水晶体被ばく線量低減効果について  
○古川 春美(フルカワ ハルミ)、佐藤 知子、伊藤 健、磯田 康範  
日本赤十字社 松江赤十字病院
- 14-067** 経皮的冠動脈形成術における最大皮膚線量管理システムを用いた被ばく線量の検討  
○田中 拓郎(タナカ タクロウ)<sup>1)2)</sup>、松原 孝祐<sup>3)</sup>、岩田 直樹<sup>1)</sup>  
1)鳥取大学医学部附属病院 放射線部、2)金沢大学大学院医薬保健学総合研究科 保健学専攻、  
3)金沢大学 医薬保健研究域 保健学系 量子医療技術学講座
- 14-068** 小児心臓カテーテル検査領域における患者被ばく線量の最適化への検討  
○野田 典孝(ノダ ノリタカ)、石橋 徹、小川 健太、吉浦 貴之、野中 春輝、今田 直幸  
医療法人あかね会 土谷総合病院 放射線室

## Session 15 10:00～10:30

第5会場（5F 大音楽室）

## [ 放射線管理Ⅱ(撮影・DR) ]

座長：北 昌宣（島根大学医学部付属病院）

- 15-069** オーバーチューブ型 X 線 TV (I.I.-DR) における術者の被ばく低減  
○武田 佳之(タケダ ヨシユキ)<sup>1)2)</sup>、横山 正治<sup>1)</sup>、大谷 賢哉<sup>1)</sup>、村椿 涼華<sup>1)</sup>、藤坂 真帆<sup>1)</sup>、  
澁谷 光一<sup>1)2)</sup>  
1)岡山大学 医学部保健学科 放射線技術科学専攻、2)岡山大学大学院 保健学研究科
- 15-070** 胃 X 線検査における防護板の設置角度と遮へい能力特性の基礎的検討  
○中村 竜哉(ナカムラ タツヤ)、古城 剛、岡 一美、尾島 充、森 大樹、西嶋 孝俊  
大原記念倉敷中央医療機構 倉敷リバーサイド病院
- 15-071** 一般撮影領域における面積線量計を用いたエアカーマ推定  
○小梯 健一(コバシ ケンイチ)<sup>1)</sup>、西原 貞光<sup>2)</sup>、北川 絢太<sup>1)</sup>、諫山 貴明<sup>3)</sup>、  
大塚 秀樹<sup>2)</sup>  
1)徳島大学 医学部保健学科 放射線技術科学専攻、2)徳島大学大学院医歯薬学研究部、  
3)徳島大学大学院保健科学教育部

**16-072 X線TV撮影台の起倒と体位変換に伴う血圧と脈拍の変動  
—特に脈拍に着目して—**

○大谷 賢哉(オオタニ ケンヤ)<sup>1)</sup>、武田 佳之<sup>1)</sup>、藤坂 真帆<sup>1)</sup>、村椿 涼華<sup>1)</sup>、横山 正治<sup>1)</sup>、  
澁谷 光一<sup>1)2)</sup>

1)岡山大学 医学部保健学科 放射線技術科学専攻、2)岡山大学 大学院保健学研究科

**16-073 当院の1ショット長尺 FPD 撮影のワークフローと有用性について**

○大黒 和輝(ダイコク カズキ)

高知大学医学部附属病院

**17-074 全脊椎 X線撮影における低周波数圧縮処理の基礎的検討**

○佐藤 梨香(サトウ リカ)、佐伯 悠介、小橋 秀樹、黒住 晃、大畠 康、鈴木 智子、  
石川 哲也、富士 知美、長瀬 尚巳

川崎医科大学附属病院

**17-075 胸部 X線画像におけるダイナミック処理パラメータの検討**

○桑田 知子(クワダ トモコ)、村上 直治、安藤 由智、水田 昭文

公立学校共済組合 中国中央病院

**17-076 流体解析(CFD)ソフトを用いた脳動脈瘤解析の初期経験**

○森 裕一郎(モリ ユウイチロウ)、星川 敦司

香川大学医学部附属病院 放射線部

**17-077 模擬病変画像による深層学習を用いたマンモグラフィにおける腫瘍陰影の検出**

○正鋳 菜月(マサイ ナツキ)、須山 かりん、島崎 杏花、徳田 愛美、山崎 杏香、森川 晴香、  
宮田 瑠璃乃、立永 謹、井上 聖、川下 郁生

広島国際大学 保健医療学部 診療放射線学科

**18-078 CT検査における体幹部と上肢の距離による画質の評価**

○三上 富生(ミカミ トミオ)<sup>1)</sup>、横町 和志<sup>2)</sup>、藤本 美幸<sup>1)</sup>、谷本 健人<sup>1)</sup>、品川 謙<sup>1)</sup>、景山 清博<sup>1)</sup>、  
水野 健治<sup>1)</sup>

1)医療法人一陽会 原田病院、2)広島大学病院 診療支援部 画像診断部門

**18-079 Deep Brain Stimulation 術後 CT 検査における金属アーチファクト低減の試み**

○藤下 隼輔(フジシタ シュンスケ)、西山 徳深、中川 潤一、寺見 佳祐、高谷 昌泰、大西 英治

岡山済生会総合病院

**18-080** CFD解析における血管構築条件の検討

○池光 大貴(イケミツ ダイキ)、山田 健二、笠井 亮佑、清水 陸登、佐々木 幹治、湯浅 将生  
徳島大学病院 診療支援部 放射線技術部門

**18-081** 新生児心臓CTAにおけるサイドホール付き留置針の有用性

○吉浦 貴之(ヨシウラ タカユキ)、舛田 隆則、奥 貴行、野中 春輝、岡野 未央、是竹 里美、  
狩山 晋、小川 健太、石田 康浩、今田 直幸  
医療法人あかね会 土谷総合病院 放射線室

**18-082** ランジオロール塩酸塩の静脈内投与が冠動脈CTの撮影範囲に与える影響

○小林 由枝(コバヤシ ユキエ)、松本 頼明、山下 由香利、舛田 隆則、今田 直幸  
医療法人あかね会 土谷総合病院 放射線室

**18-083** 心房細動の不完全クライオバルーンアブレーションに関連する解剖学的特徴

○松本 頼明(マツモト ヨリアキ)<sup>1)5)</sup>、村岡 裕司<sup>2)</sup>、船間 芳憲<sup>3)</sup>、舛田 隆則<sup>1)5)</sup>、奥 貴行<sup>1)</sup>、  
石橋 徹<sup>1)</sup>、山下 由香利<sup>1)</sup>、今田 直幸<sup>1)</sup>、秋田 智之<sup>4)</sup>、粟井 和夫<sup>5)</sup>  
1) 医療法人あかね会 土谷総合病院 放射線室、2) 医療法人あかね会 土谷総合病院 循環器内科、  
3) 熊本大学大学院 生命科学研究部 医用理工学、4) 広島大学大学院 医歯薬保健学研究科 疫学・疾病制御学、  
5) 広島大学大学院 医歯薬保健学研究科 放射線診断学研究室

**18-084** Dual Energy CTにおける管電圧、ボウタイフィルタが線質及び線量に及ぼす影響

○豊田 高稔(トヨダ タカトシ)<sup>1)</sup>、河原 大輔<sup>2)</sup>、横町 和志<sup>1)</sup>、木口 雅夫<sup>1)</sup>、藤岡 知加子<sup>1)</sup>、  
西丸 英治<sup>1)</sup>、隅田 博臣<sup>3)</sup>、粟井 和夫<sup>4)</sup>  
1) 広島大学病院 診療支援部 画像診断部門、2) 広島大学病院 診療支援部 放射線治療部門、  
3) 広島大学病院 診療支援部、4) 広島大学病院 医歯薬保健学研究科

**Session 19** 16:00~16:40

第3会場(2F 多目的スタジオ)

[ MRI IV(金属アーチファクト低減) ]

座長：野中 春輝(医療法人あかね会 土谷総合病院)

**19-085** 整形外科インプラント挿入患者を対象とした脂肪抑制T2強調画像におけるmDIXON法とSTIR法の比較

○仲光 勇輝(ナカミツ ユウキ)、佐内 弘恭、古牧 伸介、守屋 和典、柴田 成、佐藤 舜、  
長瀬 尚巳  
川崎医科大学附属病院 中央放射線部

**19-086** 金属アーチファクト低減シーケンスによる脂肪抑制効果への影響

○佐内 弘恭(サナイ ヒロヤス)、仲光 勇輝、古牧 伸介、守屋 和典、柴田 成、佐藤 舜、  
長瀬 尚巳  
川崎医科大学附属病院 中央放射線部

**19-087** 3Tにおける金属アーチファクトの低減技術の評価：ファントム実験による1.5Tとの比較

○塩月 佑季(シオツキ ユウキ)、山根 正聡、久富 庄平、山口 貴弘、米沢 鉄平  
山口大学附属病院 放射線部

**19-088** 金属アーチファクトの軽減を目的とした3D-T1強調画像の撮像条件の検討

○松本 翼(マツモト ツバサ)、林 史朗、近藤 恭正  
岡山市立市民病院

**20-089** 逐次近似再構成法における低コントラスト検出能の評価指標についての検討

○日野 勇希(ヒノ ユウキ)、多田 佳司、細越 翔太、梶谷 尊郁、宮原 善徳  
島根大学医学部附属病院 放射線部

**20-090** 頭部領域における順投影適応モデルベース逐次近似再構成法を用いた被ばく線量低減の試み

○上田 良(ウエダ リョウ)  
地方独立行政法人 広島市立病院機構 広島市立安佐市民病院

**20-091** Image-based iterative reconstruction に対する画質評価

○赤川 純一(アカガワ ジュンイチ)、上原 拓也、久富 庄平  
山口大学医学部附属病院 放射線部

**20-092** ヘリンガー距離の全変動に基づく正則化を考慮した連続時間 CT 画像再構成法

○木ノ桐 瑛(キノキリ アキラ)<sup>1)</sup>、木村 雅司<sup>1)</sup>、兒島 雄志<sup>2)</sup>、吉永 哲哉<sup>2)</sup>  
1) 徳島大学大学院 保健科学教育部、2) 徳島大学大学院 医歯薬学研究部

**20-093** 期待値最大化法と乗法的代数的再構成法を拡張した新しい逐次 CT 画像再構成法の特性

○笠井 亮佑(カサイ リョウスケ)<sup>1)2)</sup>、山口 雄作<sup>3)</sup>、兒島 雄志<sup>4)</sup>、吉永 哲哉<sup>4)</sup>  
1) 徳島大学大学院 保健科学教育部、2) 徳島大学病院 診療支援部 放射線技術部門、  
3) 国立病院機構 四国こどもとおとなの医療センター、4) 徳島大学大学院 医歯薬学研究部

**20-094** ピアソンのカイ二乗距離の最小化に基づく CT 画像再構成法

○山口 雄作(ヤマグチ ユウサク)<sup>1)</sup>、笠井 亮佑<sup>2)3)</sup>、兒島 雄志<sup>4)</sup>、吉永 哲哉<sup>4)</sup>  
1) 国立病院機構 四国こどもとおとなの医療センター、2) 徳島大学大学院 保健科学教育部、  
3) 徳島大学病院 診療支援部 放射線技術部門、4) 徳島大学大学院 医歯薬学研究部

**21-095** Size-specific dose estimates における実測値と volume CT dose index の表示値から算出した値の検証

○福永 正明(フクナガ マサアキ)<sup>1)2)</sup>、松原 孝祐<sup>3)</sup>、山本 浩之<sup>1)</sup>  
1) 倉敷中央病院 放射線技術部、2) 金沢大学大学院 医薬保健学総合研究科 保健学専攻、  
3) 金沢大学 医薬保健研究域 保健学系 量子医療技術学講座

**21-096** Tin filter 付加によるコントラスト変化の基礎的検討

○黒田 啓介(クロダ ケイスケ)  
地方独立行政法人 岡山市立総合医療センター 岡山市立市民病院

**21-097** 臓器適応型管電流変調機構を用いた頭部 CT 検査における水晶体被ばく線量低減の基礎的検討

○日比野 香(ヒビノ カホ)<sup>1)</sup>、池長 弘幸<sup>1)</sup>、林 明子<sup>2)</sup>、谷 忠司<sup>1)</sup>、森分 良<sup>1)</sup>、長瀬 尚巳<sup>1)</sup>  
1) 川崎医科大学附属病院 中央放射線部、2) 川崎医療短期大学 放射線技術科

**21-098** 頭部 CT 検査における延長天板との接続部分が画質と水晶体被ばくに及ぼす影響  
—ノンヘリカルスキャンでの検討—

○田盛 雅英(タモリ マサヒデ)、小鷹狩 賢司、鳩野 直也  
国立病院機構 呉医療センター・中国がんセンター

**21-099** 腹部領域における超高精細 CT (512 matrix) を用いた再構成関数と  
逐次近似応用再構成法の最適化

○黒瀬 千尋(クロセ チヒロ)、森光 祐介、星加 美乃里、黒住 彰、井上 智洋、赤木 憲明、  
田原 誠司  
岡山大学病院 医療技術部 放射線部門

**21-100** 腹部領域における超高精細 CT (512 matrix) を用いた異なる再構成関数と  
逐次近似応用再構成法の視覚評価

○森光 祐介(モリミツ ユウスケ)、黒瀬 千尋、星加 美乃里、浅原 孝、赤木 憲明、田原 誠司  
岡山大学病院 医療技術部 放射線部門

**Session 22** 9:00~9:50

第2会場(2F 中ホール)

[ 放射線治療 III (QA・QC) ]

座長: 羽藤 寛文(松山赤十字病院)

**22-101** 不均質ファントムを使用した小照射野線量検証の多施設共同研究に向けて

○河原 大輔(カワハラ ダイスケ)<sup>1)</sup>、津田 信太郎<sup>1)</sup>、中野 永<sup>2)</sup>、藤井 康志<sup>3)</sup>、小野 薫<sup>4)</sup>、  
中尾 稔<sup>5)</sup>、芝 栄志<sup>6)</sup>、工藤 剛吏<sup>7)</sup>、羽原 幸作<sup>8)</sup>、木村 洋司<sup>9)</sup>  
1) 広島大学病院診療支援部 放射線治療部門、2) 新潟大学医歯学総合病院 放射線治療科、  
3) 中国中央病院 放射線科、4) 広島平和クリニック、5) 広島がん高精度放射線治療センター、  
6) 産業医科大学病院 放射線部、7) 広島市民病院 放射線技術部、  
8) 広島赤十字・原爆病院 放射線科部中央放射線科、9) 岡山赤十字病院 放射線科

**22-102** 広島県の放射線治療技術均てん化に向けた取り組み

○早田 将博(ハヤタ マサヒロ)<sup>1)</sup>、小澤 修一<sup>1)</sup>、中尾 稔<sup>1)</sup>、細野 郁華<sup>1)</sup>、中島 健雄<sup>2)</sup>、  
森本 芳美<sup>3)</sup>、吉崎 透<sup>4)</sup>、野崎 浩茂<sup>5)</sup>、山田 聖<sup>1)</sup>、永田 靖<sup>1)</sup>  
1) 広島がん高精度放射線治療センター、2) 広島大学病院 診療支援部 放射線治療部門、  
3) 県立広島病院 放射線治療科、4) 広島市立広島市民病院 放射線技術部、  
5) 広島赤十字・原爆病院 放射線科部中央放射線科

**22-103** 反復利用可能ラジオクロミックゲル線量計による3次元アイソセンタ試験

○木下 佳祐(キノシタ ケイスケ)<sup>1)</sup>、小野 薫<sup>1)</sup>、林 慎一郎<sup>2)</sup>、藤野 圭介<sup>1)</sup>、赤木 由紀夫<sup>1)</sup>、  
廣川 裕<sup>1)</sup>  
1) 医療法人社団葵会 広島平和クリニック、2) 広島国際大学 保健医療学部

**22-104** 陽子線スキャニング Daily QA におけるカメラファントムを用いたビーム位置精度管理

○春名 孝泰(ハルナ タカヤス)、綱澤 勝之、伊田 和司、山本 崇裕、富永 裕樹、田村 瑞希、  
多田 光寿、平井 諒太、山中 将史、張 智凱  
一般財団法人津山慈風会 津山中央病院

**22-105** 電子線 OCR におけるリファレンス線量計の位置依存性

○都築 明(ツツキ アキラ)、伊東 賢二  
高知大学医学部附属病院

**23-106** 頭部 IGRT における計算領域の違いが6軸補正システムに与える影響

- 高橋 洋輔(タカハシ ヨウスケ)、片山 博貴、北岡 幹教、大石 晃央、谷口 弥生、続木 将人、大久保 正臣、笹川 泰弘  
香川大学医学部附属病院 放射線部

**23-107** 2種類の頭頸部用吸引式患者固定具によるセットアップエラーの比較検討

- 後藤 伊織(ゴトウ イオリ)、小林 仁  
国立大学法人 鳥取大学医学部附属病院

**23-108** 体表面光学式トラッキングシステムにおける使用環境の検討

- 竹村 彩芽(タケムラ アヤコ)、近藤 匡史、横田 典和  
高知県・高知市病院企業団立 高知医療センター

**23-109** 乳腺接線照射時における体表面光学式トラッキングシステムのセットアップ精度評価

- 近藤 匡史(コンドウ マサシ)、横田 典和  
高知県・高知市病院企業団立 高知医療センター

**23-110** 体表面光学式トラッキングシステムを利用した IGRT の基礎的検討

- 中山 貴裕(ナカヤマ タカヒロ)、藤井 康志、大下 純貴、今井 雄太、堀江 満江、小川 雄三、水田 昭文  
公立学校共済組合 中国中央病院

**23-111** 体表面光学式トラッキングシステムを使用した IGRT の臨床的検討

- 藤井 康志(フジイ ヤスシ)、中山 貴裕、大下 純貴、今井 雄太、堀江 満恵、小川 雄三、水田 昭文  
公立学校共済組合 中国中央病院

**24-112** 肩関節 MRI におけるモーションアーチファクトに影響を与える因子について

- 石垣 慎輔(イシガキ シンスケ)、土本 真也、岩崎 大祐、森下 亜紀子  
特定医療法人竜操整形 竜操整形外科病院

**24-113** 手関節 MRI の撮像肢位が手根管正中神経に与える影響

- 野中 春輝(ノナカ ハルキ)、森川 優子、岡野 未央、狩山 晋、木村 智洋、松本 頼明、舩田 隆則、今田 直幸  
医療法人あかね会 土谷総合病院 放射線室

**24-114** 呼吸同期撮像における視覚と聴覚を利用した呼吸誘導の有用性についての検討

- 國重 智之(クニシゲ トモユキ)、波平 辰法  
県立広島病院 放射線診断科

**24-115** 乳房 MRI ドック撮影時の検査着の検討

- 松本 未希(マツモト ミキ)<sup>1)</sup>、高橋 安理<sup>1)</sup>、安西 一人<sup>1)</sup>、中田 直<sup>1)</sup>、宮武 祐士<sup>1)</sup>、鎌田 靖章<sup>1)</sup>、高橋 優子<sup>1)</sup>、本城 尚美<sup>2)</sup>、高原 太郎<sup>3)</sup>

1)おさか脳神経外科病院 放射線部、2)おさか脳神経外科病院 放射線科、3)東海大学 工学部 医用生体工学科

## 24-116 Direct Coronal TSE-DWI を用いた DWIBS 法の撮像条件の最適化

○柴田 成(シバタ シゲル)<sup>1)</sup>、古牧 伸介<sup>1)</sup>、佐内 弘恭<sup>1)</sup>、守屋 和典<sup>1)</sup>、佐藤 舜<sup>1)</sup>、長瀬 尚巳<sup>1)</sup>、吉田 耕治<sup>2)</sup>

1)川崎医科大学附属病院 中央放射線部、2)川崎医科大学総合医療センター 中央放射線部

## Session 25 9:50~10:40

第4会場(4F 大会議室)

[ MRI VI (血管領域) ]

座長: 米沢 鉄平(山口大学医学部附属病院)

### 25-117 腎動脈の流速測定 —Phase contrast 法とパルスドプラー法の比較—

○榎原 功輝(クニハラ コウキ)、船越 康宏、廣島 由夏、棚上 彰仁、枝川 明広

JA 徳島厚生連 吉野川医療センター 放射線科

### 25-118 3D-Spoiled Gradient Echo 法を用いた MRA の試み

○井上 智洋(イノウエ トモヒロ)、松下 利、黒住 彰、西田 直樹、西岡 早紀、黒瀬 千尋、大野 誠一郎、田原 誠司

岡山大学病院

### 25-119 同時注入法による頸部 Dynamic MRA の信号強度変化の検討

○永松 正和(ナガマツ マサカス)、竹下 昌幸、高本 里香、森植 晋介、古谷 洋晃、森脇 秀一

独立行政法人 労働者健康安全機構 岡山労災病院

### 25-120 低流速における ASL と Look-Locker 併用 4D-MRA の基礎検討

○文屋 貴晴(フナヤ タカハル)<sup>1)</sup>、田淵 昭彦<sup>1)2)</sup>、荒尾 信一<sup>2)3)</sup>

1)川崎医科大学 総合医療センター、2)川崎医療福祉大学 医療技術学部 診療放射線技術学科、3)川崎医療短期大学 放射線技術科

### 25-121 3D spoiled gradient echo 法を使用した非造影 4D MR angiography での単一マスク像を用いた総撮像時間短縮の試み

○赤根 洋貴(アカネ ヒロキ)、谷井 喬、山崎 達也、小島 巧也、石森 隆司、小川 和郎、笹川 泰弘

香川大学医学部附属病院

## Session 26 9:00~9:40

第5会場(5F 大音楽室)

[ 核医学 III (SPECT ②) ]

座長: 矢田 伸広(島根大学医学部附属病院)

### 26-122 SPECT 単体装置を用いた骨 SPECT 定量解析における Becquerel calibration factor (BCF) 測定法の検討

○船越 沙樹(フナコシ サキ)<sup>1)</sup>、阿部 俊憲<sup>1)</sup>、三村 浩朗<sup>1)2)</sup>、佐伯 悠介<sup>1)</sup>、徳重 祥也<sup>1)</sup>、長瀬 尚巳<sup>1)</sup>

1)川崎医科大学附属病院 中央放射線部、2)川崎医療福祉大学 医療技術学部 診療放射線学科

### 26-123 統計的脳機能解析時における AC-PC ラインの角度とピクセルサイズが解析結果に与える影響

○坪井 邦仁(ツボイ クニヒト)、川上 雄司、長木 昭男、松本 直樹、田中 崇史、高田 雅士

倉敷中央病院

**26-124** ドパミントランスポーターシンチグラフィにおける最適なファントム補正式の検討

○吉田 誠(ヨシダ マコト)、宮井 将宏、西山 征孝、大江 信幸、田淵 昭彦  
川崎医科大学総合医療センター 中央放射線部

**26-125** 心臓 CT 画像を用いた心筋動態デジタルファントムの作成

○古田 明大(フルタ アキヒロ)  
地方独立行政法人 広島市立病院機構 広島市立安佐市民病院 放射線技術部

**Session 27** 9:40~10:10

第5会場(5F 大音楽室)

## [ 放射線概論・教育 ]

座長: 石井 美枝(岐阜医療科学大学)

**27-126** 診療放射線技師による無床クリニックにおける読影補助の運用と精度の検証

○谷口 顕士(タニグチ ケンジ)  
おさふねクリニック

**27-127** 当院の放射線部におけるインシデントレポートの集計と対策

○近藤 裕太(コンドウ ユウタ)  
高知大学医学部附属病院

**27-128** 西日本豪雨災害に伴う当院の DMAT 派遣と課題について

○三木 正行(ミキ マサユキ)<sup>1)</sup>、吉田 誠治<sup>2)</sup>、山田 耕平<sup>3)</sup>、市ノ瀬 有佐<sup>3)</sup>、倉本 英司<sup>4)</sup>、  
山下 剛史<sup>5)</sup>、松本 健志<sup>1)</sup>、六車 弘美<sup>5)</sup>、佐々木 和浩<sup>6)</sup>

1) 香川県立中央病院 放射線部、2) 香川県立中央病院 医療情報室、3) 香川県立中央病院 リハビリテーション部、  
4) 香川県立中央病院 薬剤部、5) 香川県立中央病院 業務課、6) 香川県立中央病院 救急部

**Session 28** 10:10~10:50

第5会場(5F 大音楽室)

## [ X線検査Ⅱ(撮影技術)IVR ]

座長: 長尾 好浩(徳島赤十字病院)

**28-129** 血管造影装置の Auto Calibration 法を用いた計測精度の基礎的検討と簡易的方法の開発

○西村 幸将(ニシムラ コウスケ)、長谷部 太信  
国家公務員共済組合連合会 呉共済病院

**28-130** FPD 搭載血管撮影装置における ARP キャリブレーション入力値の違いが血管径の計測値に及ぼす影響の基礎的検討

○渡辺 大輝(ワタナベ ダイキ)、横田 忍、大角 真司、中川 忍、大月 圭介、三宅 信行、  
佐藤 大輔、坪井 邦仁  
公益財団法人 大原記念倉敷中央医療機構 倉敷中央病院

**28-131** 腸骨領域 CTO 病変の EVT に MMR を使用した支援画像の検討

○正田 尊士(ショウダ タカシ)<sup>1)</sup>、藤井 政明<sup>1)</sup>、竹本 理人<sup>1)</sup>、川崎 侑紀<sup>1)</sup>、田淵 昭彦<sup>1)2)</sup>  
1) 川崎医科大学総合医療センター 中央放射線部、2) 川崎医療福祉大学 診療放射線技術学科

**28-132** CT ガイド下経皮的凍結療法における凍結範囲の推定

○土居 昭敬(ドイ アキノリ)  
高知大学医学部附属病院

A series of 30 horizontal dashed lines spanning the width of the page, intended for writing or drawing.

# 一般演題抄録



**01-001** コントラスト増幅画像と逐次近似応用再構成を用いた CT angiography 描出能向上の検討

○三宅 慎太郎(ミヤケ シンタロウ)、東谷 秀憲、須賀 貴仁、水嶋 徳仁  
独立行政法人 国立病院機構 南岡山医療センター

**【目的】** CT angiography において、望まれる造影効果が得られない場合がある。対して、同一画像の加算により改善できたと報告があるが、ノイズも増加し、対策を要することが述べられている。一方で、逐次近似応用再構成法 (IR 応用法) が各社で開発されており、エッジを保持したうえでのノイズ低減効果が期待されている。本検討では、IR 応用法と同一画像加算を併用した画像の有効性を検証し、描出能向上の一助とすることを目的とする。

**【方法】** 同一撮影データを使用 (SD: 10, Kernel: standard) とし、FBP 画像に対して FBP・ASiRV50%・100% の加算画像を比較した。比較間の CT 値の違いを考慮した評価 ( $SNR_c = MTF \div \sqrt{NPS \times contrast}$ ) を行った。5 cm φ のアクリル円柱を固定した水ファントムを撮影 (液体: 0HU・70HU)、円柱部より MTF、液体部より NPS を計測した。体軸方向では、円柱と液面境界からエッジプロファイルを取得し MTF を計測した。また、水中に配置した 5, 3, 2 mm φ のアクリル円柱を撮影し、形状再現性について視覚評価を行った。

**【結果】**  $SNR_c$  は FBP 加算で変化せず ASiRV100% 加算で最も高値となり、視覚評価と同様の傾向を示した。体軸方向の MTF は明らかな差を認めなかった。

**【考察】** 画像加算により CT 値差が高まり他構造物の区別が良好になるが、ノイズ振幅も増幅するため、形状再現性は改善されなかった。IR 応用法により、CT 値差を高くしながら形状再現性も改善され、描出能の向上に繋がると考える。

**01-003** 高原子番号の Wire を用いた MTF 計測における面内空間分解能の検討

○寺見 佳祐(テラミ ケイスケ)、西山 徳深、中川 潤一、大西 英治、藤下 準輔、小林 有基  
岡山済生会総合病院

**【背景・目的】** 面内空間分解能の MTF 計測は、Wire 法が簡便な方法として広く用いられている。Wire の素材は、安価で手に入りやすい Copper の材質を一般的に用いられている。Wire の異なる素材を用いた研究はあまりない。本研究の目的は、Tungsten, Gold Wire を用いた MTF 計測における面内空間分解能の検討を行うことである。

**【方法】** Discovery CT750 HD (GE Medical 社製) を用いて、自作の Wire phantom ( $^{29}\text{Cu}$ , 0.15 mm φ)、京都科学社製の Wire phantom ( $^{74}\text{W}$ ,  $^{79}\text{Au}$ , 0.05 mm φ) を On center, Off center で撮影した。撮影条件は、管電圧 120 kV、管電流 400 mA、PF0.516、スライス厚 0.625 mm、DFOV 50 mm で撮影した。Wire phantom は、寝台移動によるズレが無いように、空中に浮いている状態にした。解析は、MTF<sub>50%</sub>, 10%、誤差率を算出して比較した。

**【結果・考察】** MTF<sub>Cu, W, Au</sub> の挙動は、On center, Off center ともほぼ一致した。MTF<sub>Cu</sub> との誤差率は、MTF<sub>50%</sub> で 0.5% 以内、MTF<sub>10%</sub> で 2% 以内だった。Tungsten, Gold Wire を用いた MTF 計測における面内空間分解能の評価は、Copper Wire とほぼ変わらないことが確認できた。

**01-002** 薄型ファントムを用いた 320 スライス Area Detector CT の実効スライス厚の測定

○北川 絢太(キタガワ ケンタ)<sup>1)</sup>、西原 貞光<sup>2)</sup>、小梯 健一<sup>1)</sup>、由井 和茂<sup>3)</sup>、大塚 秀樹<sup>2)</sup>  
1) 徳島大学医学部 保健学科放射線技術科学専攻、  
2) 徳島大学大学院医歯薬学研究所、3) アクロバイオ株式会社

**【目的】** 薄型ファントムを用いて 320 スライス Area Detector CT の実効スライス厚が Z 軸方向の位置によって変化するかどうかを調べる。

**【方法】**

1. アクロバイオ社製の薄型ファントムである Pro-CT ファントムを、キヤノンメディカルシステムズ社製の Aquilion ONE の寝台上に配置した。照射範囲の中央を 0 mm とし、陽極側、陰極側ともに 10 mm 間隔で 50 mm まで 5 か所配置し、0 mm と合わせて計 11 か所で実効スライス厚を測定した。実効スライス厚の算出にはファントムに付随の Pro-Control ソフトウェアを利用した。撮影条件を 120 kV, 580 mA、撮影スライス厚 1 mm、再構成スライス厚 1 mm、スキャン速度 0.35 S/rot. とし、ノンヘリカルで撮影した。
2. CT 装置に輝光版を配置し、裏側は鉛板で遮蔽をしてノンヘリカルで照射し、コーン角を推定した。
3. 方法 2 で推定したコーン角を用いて、方法 1 でファントムを配置したそれぞれの位置における実効焦点サイズを幾何学的にシミュレーションした。

**【結果と考察】** 実効スライス厚は、0 mm を基準として陰極側 50 mm、陽極側 50 mm の位置でそれぞれ +5%、-5% となった。実効スライス厚は陰極側で厚く、陽極側で薄くなった。実効焦点サイズを推定した結果、0 mm を基準として陰極側 50 mm の位置では +50%、陽極側 50 mm の位置では -50% となった。この変化は、ヒール効果による実効焦点サイズの変化の度合いよりも小さい。これは Feldkamp 法を応用した再構成法によってコーン角の影響が補正されていることによるものだと考えた。

**01-004** Dual Energy CT 画像を用いた 仮想単色 X 線画像の空間分解能評価 ~測定物質の影響について~

○高先 勇希(タカサキ ユウキ)<sup>1)</sup>、西丸 英治<sup>1)</sup>、藤岡 知加子<sup>1)</sup>、横町 和志<sup>1)</sup>、木口 雅夫<sup>1)</sup>、石風呂 実<sup>1)</sup>、隅田 博臣<sup>2)</sup>、栗井 和夫<sup>3)</sup>  
1) 広島大学病院 診療支援部 画像診断部門、  
2) 広島大学病院 診療支援部、3) 広島大学大学院 医歯薬保健学研究所

**【目的】** Dual Energy CT 画像を用いた仮想単色 X 線画像において、エネルギーを変えることで測定物質の CT 値が変動する。CT 値の変動は空間分解能評価の指標である MTF に影響する可能性がある。本研究では、仮想単色 X 線画像において測定物質の材質が MTF に与える影響を検証する。

**【方法】** CT 装置は Aquilion One (Canon Medical Systems 社)、ファントムは ACR ファントム (Gammex 社) を用いた。撮影した画像から 50 ~ 130 keV まで 10 keV 毎の仮想単色 X 線画像を作成した。ファントムは、ACR ファントムの CT 値精度用モジュール内の 4 点 (骨: 955、アクリル: 120、ポリエチレン: -95、空気: -1000 HU) を使用した。解析は各モジュールの CT 値および radial edge 法による MTF (50% MTF, 10% MTF) の変化を標準偏差にて検証した。試料画像のノイズ低減するため 100 回撮影して加算平均した。撮影条件は、管電圧 / 管電流: 135 / 140、80 kV / 800 mA、スライス厚: 20 mm、DFOV: 180 mm、再構成関数: FC13 とした。

**【結果】** 各モジュールの CT 値の標準偏差は骨: 508、ポリエチレン: 46、アクリル: 27、空気: 12 HU であった。50% MTF, 10% MTF は、ポリエチレン: 0.055, 0.150、骨: 0.054, 0.138、空気: 0.029, 0.102、アクリル: 0.025 cycles/mm, 0.094 cycles/mm の順となった。

**【結論】** 結果より測定物質の CT 値と MTF の変化には一貫性が認められなかった。原因として仮想単色 X 線画像の再構成の過程で画像処理によるノイズ低減の可能性が示唆された。

## 会 告

### 第15回中四国放射線医療技術フォーラム 開催案内

公益社団法人日本放射線技術学会 中国・四国支部	支部長	岩永 秀幸
公益社団法人日本診療放射線技師会 中四国診療放射線技師会協議会	代 表	茂木 大志
第60回日本放射線技術学会 中国・四国支部学術大会	大会長	伊東 賢二
第27回日本診療放射線技師会 中四国放射線技師学術大会	大会長	巴 昭彦

第15回中四国放射線医療技術フォーラム(CSFRT)2019を高知県で開催いたします。今回のメインテーマは「画像維新 一進む革新・求める核心」です。放射線画像の持つ多くの情報を統合的に解析し、機械学習や人工知能等を用い、医用画像診断の効率と精度をより高めようとする試みが始まっています。明治維新に大きく関わったここ高知で、新しい技術について皆様と討論できればと思っております。多数の会員の皆様の参加をお待ちしております。

#### 記

1. 開催期間 2019年9月21日(土)・22日(日)
2. 会 場 高知市文化プラザ かるぽーと  
〒780-0832 高知市九反田2-1 TEL:088-883-5011(2F)  
088-883-5061(8F 中央公民館)
3. メインテーマ 画像維新 一進む革新・求める核心一
4. プログラム 一般研究発表、講演、市民公開講座、ランチョンセミナー、表彰式等
5. 情報交換会 日 時:2019年9月21日(土)  
会 場:ザ クラウンパレス 新阪急高知  
〒780-8561 高知県高知市本町4丁目2-50 TEL:088-873-1111  
※2019年7月頃より、大会ホームページで最新情報をお伝えします。
6. そ の 他 宿泊に関する斡旋は行いません。ご不明な点は下記事務局までご連絡ください。

#### 大会事務局

〒783-8505 南国市岡豊町小蓮185-1  
高知大学医学部附属病院放射線部 事務局長 佐々木 俊一  
TEL:088-880-2684(放射線治療室)  
E-mail:csfirt2019@e-g.co.jp  
HP:http://www.e-g.co.jp/csfirt2019/(2018年11月公開予定)

# 第15回中四国放射線医療技術フォーラム 一般研究発表演題募集

公益社団法人日本放射線技術学会 中国・四国支部	支部長	岩永 秀幸
公益社団法人日本診療放射線技師会 中四国診療放射線技師会協議会	代表	茂木 大志
第60回日本放射線技術学会 中国・四国支部学術大会	大会長	伊東 賢二
第27回日本診療放射線技師会 中四国放射線技師学術大会	大会長	巴 昭彦

第15回中四国放射線医療技術フォーラムでの一般研究発表演題を下記の要領で募集いたします。

各県より多数のご応募を心からお待ちしております。

## 応募規定

1. 申込期間 2019年6月1日(土)～30日(日) (予定)
2. 申込資格
  - ・日本診療放射線技師会会員もしくは日本放射線技術学会会員
  - ・放射線技術の教育あるいは研究に関係している方、ならびに学生
3. 申込方法 大会ホームページからお申込みください。
4. 発表形式
  - ・口述発表
  - ・研究発表スライドの表記は、英語を推奨いたします。

※ 2019年4月以降に、大会ホームページで最新情報をお伝えします。

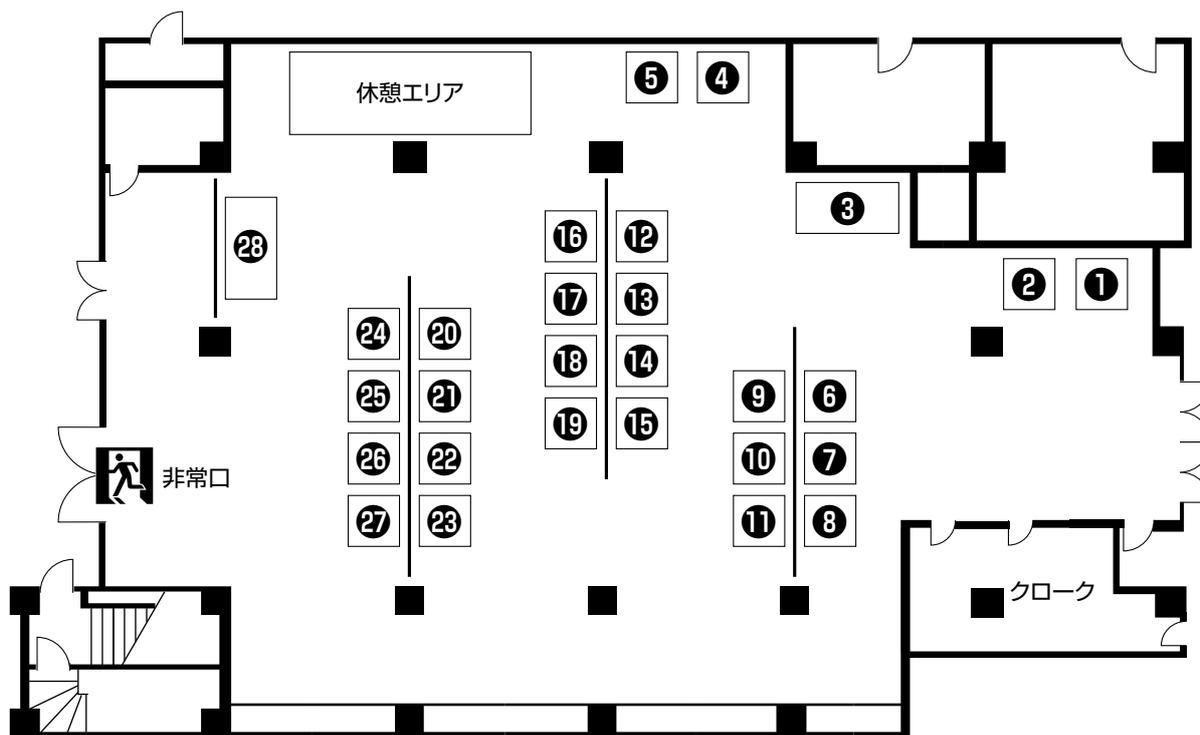
### 大会事務局

〒783-8505 南国市岡豊町小蓮 185-1  
高知大学医学部附属病院放射線部 事務局長 佐々木 俊一  
TEL : 088-880-2684 (放射線治療室)  
E-mail : csfirt2019@e-g.co.jp  
HP : <http://www.e-g.co.jp/csfirt2019/> (2018年11月公開予定)

# 企業展示 EXHIBITION

JMSアステールプラザ

## 1F 市民ギャラリー



- |                    |                    |
|--------------------|--------------------|
| ① (株) 根本杏林堂        | ⑮ コニカミノルタジャパン (株)  |
| ② (株) エムネス         | ⑯ (株) 島津製作所        |
| ③ GEヘルスケア・ジャパン (株) | ⑰ PSP (株)          |
| ④ (株) マエダ          | ⑱ EIZO (株)         |
| ⑤ (株) アゼモトメディカル    | ⑲ (株) フィリップス・ジャパン  |
| ⑥ 富士フイルムメディカル (株)  | ⑳ アミン (株)          |
| ⑦ シーマン (株)         | ㉑ (株) 両備システムズ      |
| ⑧ 朝日レントゲン工業 (株)    | ㉒ アンフォースレイセイフ (株)  |
| ⑨ (株) ネクスス         | ㉓ アレイ (株)          |
| ⑩ (株) 日立製作所        | ㉔ 横河医療ソリューションズ (株) |
| ⑪ (株) メディカルクリエイト   | ㉕ (株) AZE          |
| ⑫ アクロバイオ (株)       | ㉖ アライドテレシス (株)     |
| ⑬ グローバル電子 (株)      | ㉗ 東洋メディック (株)      |
| ⑭ ホロジックジャパン (株)    | ㉘ シーメンスヘルスケア (株)   |

## 共催セミナー企業一覧

株式会社アゼモトメディカル  
キヤノンメディカルシステムズ株式会社  
第一三共株式会社  
日本メジフィジックス株式会社  
バイエル薬品株式会社

(五十音順)

## 展示共催企業一覧

アクロバイオ株式会社  
朝日レントゲン工業株式会社  
株式会社 AZE  
株式会社アゼモトメディカル  
アミン株式会社  
アライドテレシス株式会社  
アレイ株式会社  
アンフォースレイセイフ株式会社  
EIZO 株式会社  
株式会社エムネス  
グローバル電子株式会社  
コニカミノルタジャパン株式会社  
シーマン株式会社  
GE ヘルスケア・ジャパン株式会社  
株式会社島津製作所  
シーメンスヘルスケア株式会社  
東洋メディック株式会社  
株式会社ネクシス  
株式会社根本杏林堂  
PSP 株式会社  
株式会社日立製作所  
株式会社フィリップス・ジャパン  
富士フイルムメディカル株式会社  
ホロジックジャパン株式会社  
株式会社マエダ  
株式会社メディカルクリエイト  
横河医療ソリューションズ株式会社  
株式会社 両備システムズ

(五十音順)

## 広告掲載企業一覧

RTQM システム株式会社  
朝日レントゲン工業株式会社  
アシスト・ジャパン株式会社  
アボット バスキュラー ジャパン株式会社  
アルフレッサファーマ株式会社  
エーザイ株式会社  
株式会社エムネス  
オーバスネイチメディカル株式会社  
株式会社小沢医科器械  
カイゲンファーマ株式会社  
共和医理器株式会社  
GE ヘルスケア・ジャパン株式会社  
株式会社ジェイ・シー・ティ  
株式会社千代田テクノル  
テルモ株式会社  
トーレック株式会社  
長瀬ランダウア株式会社  
株式会社バリアンメディカルシステムズ  
PSP 株式会社  
株式会社フィリップス・ジャパン  
フォトロン M&E ソリューションズ株式会社  
富士フイルム富山化学株式会社  
富士フイルムメディカル株式会社  
堀井薬品工業株式会社  
ボストン・サイエンティフィック ジャパン株式会社  
株式会社マエダ  
宮野医療器株式会社  
株式会社モリタ  
ユーロメディテック株式会社  
横河医療ソリューションズ株式会社

(五十音順)

## 寄付金支援一覧

エーザイ株式会社  
株式会社ダイヤメディカルネット  
富士フイルム富山化学株式会社

(五十音順)

# 中四国放射線医療技術フォーラム規約

(Chugoku-Shikoku Forum for Radiological Technology : CSFRT)

平成28年1月31日 改定

## 第1章 総 則

- 第1条 この規約は公益社団法人日本放射線技術学会中国・四国支部理事会と公益社団法人日本診療放射線技師会・中四国診療放射線技師協議会役員会議の議決を経て設置された中四国放射線医療技術フォーラムの運営について定める。
- 第2条 この規約の適用範囲は中四国放射線医療技術フォーラムの運営の根幹をなす会員、役員、会議および会計などの必要事項について適用する。

## 第2章 会 員

- 第3条 フォーラムの会員は、日本放射線技術学会会員および中四国9県の技師会員をもって組織する。
- 第4条 名誉会員等の権利については、それぞれの会則に基づいて履行する。

## 第3章 フォーラムの構成並びに役員

- 第5条 フォーラムの連絡会にはつぎの役員を置く。
1. 支部長 1名、協議会代表 1名
  2. 連絡会委員 両会からそれぞれ若干名
  3. 新旧の両会大会長 4名
- 第6条 フォーラムの運営にはつぎの役員を置く。
1. 大 会 長 2名(両会から1名ずつ)
  2. 実行委員長 1名
  3. 副実行委員長 1名
  4. 実 行 委 員 若干名
- 第7条 役員の任期はつぎのとおりとする
1. 第5条の役員の任期は2年とし、再任を妨げない。
  2. 第6条の役員の任期は1年とする。

## 第4章 会 議

- 第8条 連絡会は、原則として年1回開催する。
- 第9条 支部長もしくは協議会代表は必要に応じて臨時の連絡会を招集できる。
- 第10条 連絡会には両会が必要と認めた者は出席ができる。

## 第5章 会 計

- 第11条 フォーラムの会計は公益法人会計基準に基づいて処理する。

## 第6章 規約の改訂

- 第12条 この規約を改定するには、連絡会議で諮ったのち、両会の理事会・役員会議議決により改訂することができる。

付 則

第 14 回中四国放射線医療技術フォーラム (CSFRT2018)  
プログラム抄録集

---

事務局：広島大学病院 診療支援部 画像診断部門内  
事務局：木口 雅夫  
TEL：082-257-5563 (CT 検査室)  
E-mail：csfirt2018@ml.hiroshima-u.ac.jp

出 版：株式会社セカンド  
〒862-0950 熊本市中央区水前寺4-39-11 ヤマウチビル1F  
TEL：096-382-7793 FAX：096-386-2025  
<https://secand.jp/>